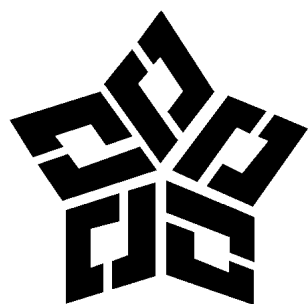


消 防 年 報

令 和 元 年 版



奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

全国統一防火標語

隣にも 声をかけあって よい防火	(昭和48年)
生活の 一部にしよう 火の点検	(昭和49年)
幸せを 明日につなぐ 火の始末	(昭和50年)
火災は人災 防ぐはあなた	(昭和51年)
使う火を 消すまで離すな 目と心	(昭和52年)
それぞれの 持場で生かせ 火の用心	(昭和53年)
これくらい と思う油断を 火が狙う！	(昭和54年)
あなたです！ 火事を出すのも 防ぐのも	(昭和55年)
毎日が 防火デーです ぼくの家	(昭和56年)
火の用心 心で用心 目で用心	(昭和57年)
点検は 防火のはじまり しめくくり	(昭和58年)
“あとで”より“いま”が大切 火の始末	(昭和59年)
怖いのは“消したつもり”と“消えたはず”	(昭和60年)
防火の大役 あなたが主役	(昭和61年)
消えたかな？気になるあの火 もう一度	(昭和62年)
その火 その時 すぐ始末！	(昭和63年)
おとなりに あげる安心 火の始末	(平成元年)
まず消そう 火への鈍感 無関心	(平成2年)
毎日が 火の元警報 発令中	(平成3年)
点検を 重ねて築く 火災ゼロ	(平成4年)
防火の輪 つなげて広げて なくす火事	(平成5年)
安心の 暮らしの中心 火の用心	(平成6年)
災害に 備えて日頃の 火の用心	(平成7年)

便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ	(平成8年)
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火	(平成9年)
気をつけて はじめはすべて 小さな火	(平成10年)
あぶないよ ひとりぼっちにした その火	(平成11年)
火をつけた あなたの責任 最後まで	(平成12年)
たしかめて。 火を消してから 次のこと	(平成13年)
消す心 置いてください 火のそばに	(平成14年)
その油断 火から炎へ 災いへ	(平成15年)
火は消した? いつもの心に きいてみて	(平成16年)
あなたです 火のあるくらしの 見はり役	(平成17年)
消さないで あなたの心の 注意の火	(平成18年)
火は見てる あなたが離れる その時を	(平成19年)
火のしまつ 君がしなくて 誰がする	(平成20年)
消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子	(平成21年)
「消したかな」 あなたを守る 合言葉	(平成22年)
消したはず 決めつけしないで もう一度	(平成23年)
消すまでは 出ない行かない 離れない	(平成24年)
消すまでは 心の警報 ONのまま	(平成25年)
もういいかい 火を消すまでは まあただよ	(平成26年)
無防備な 心に火災が かくれんぼ	(平成27年)
消しましょう その火その時 その場所で	(平成28年)
火の用心 ことばを形に 習慣に	(平成29年)
忘れてない? サイフにスマホに 火の確認	(平成30年)
ひとつずつ いいね!で確認 火の用心	(令和元年)



消防本部章

(平成 20 年 4 月 1 日制定)

はじめに

この年報は、平成 30 年中の奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部管内（奥州市、金ヶ崎町）における火災・救急・救助等の実態と、平成 31 年 4 月 1 日現在の消防力の現況及び主要な消防事情について収録し、今後の消防行政運営上の参考に資するとともに、当消防本部の現状を紹介するため編集したものです。

この年報により、消防行政について御理解をいただき、一層の御支援を賜りますとともに、地域社会における消防防災指針の一助として広く活用していただければ幸いです。

令和元年 11 月

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

消防長 阿 部 保 之

目 次

1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図	1
2 一目統計	2
I 総務編	
1 消防本部の組織	4
2 消防庁舎の概要	5
3 職員の配置状況	6
4 年齢別消防吏員数	7
5 職員の特殊技能資格取得状況	8
6 令和元年度歳入歳出予算（当初）の概要	9
7 消防車両及び職員の基準と充足率	10
8 応援協定等	11
9 平成30年度中の主要行事	13
10 管理者等就任状況	16
11 職務内容（本部、署）	17
II 予防編	
1 予防行政	
(1) 防火対象物の実態	24
(2) 防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態	25
(3) 消防用設備等の現況	25
(4) 建築物の許可等の同意及び通知件数の状況	26
(5) 地域別政令防火対象物数	27
(6) 防火管理者の選任状況	28
(7) 消防用設備等の設置状況	29
(8) 主要な消防用設備の設置率	30
(9) 中高層建築物の状況	31
(10) 階数別防火対象物数及び予防査察件数	32
2 危険物行政	
(1) 危険物施設の設置状況	33
(2) 危険物規制対象施設数の現況	33
(3) 危険物施設の推移	34
(4) 危険物施設の許可処理状況	34
(5) 危険物の数量及び類別施設の状況	35
(6) 危険物関係手数料徴収状況	36
(7) 危険物施設における過去5年間の事故発生状況	36
3 民間防火組織の育成	37
4 幼・少年消防クラブ及び婦人消防協会（隊）の現況	37
III 警防編	
1 消防機動力	
(1) 消防車両の配置状況	38
(2) 消防車両の現有と使用状況	39
2 月別風速・風向・雨量状況	40
3 天気	41
4 温度	42
5 無線系統図	43
6 緊急通報装置を設置している世帯	44
7 多言語通訳サービス	44
8 救急ボイストラ（多言語音声翻訳アプリ）サービス	45
9 Net119 緊急通報について	45

10 通信施設の状況	46
11 119番月別受理件数	47
12 主要消防資機材の保有状況	48

IV 火災統計

1 火災

(1) 火災の発生状況（過去5年）	51
(2) 出火原因の状況（過去5年累計）	51
(3) 火災の概要	52
(4) 平成30年火災発生状況	53
(5) 四季別火災発生状況	53
(6) 曜日別火災発生状況	53
(7) 時間別火災発生状況	54
(8) 火災による損害状況	55
(9) 出火原因の状況	56

V 救急・救助統計

1 救急

(1) 平成30年救急概況	57
(2) 搬送人員の比較	57
(3) 救急活動の推移	58
(4) 署所別救急活動状況	59
(5) 事故種別傷病程度別搬送人員	60
(6) 事故種別年齢区分別搬送人員	60
(7) 災害区分別現場到着所要時間状況	61
(8) 署所別現場到着所要時間状況	61
(9) 救急隊員が行った応急処置件数	62
(10) 事故種別搬送医療機関別搬送人員	63
(11) 月別救急活動状況	64
(12) 曜日別救急活動状況	64
(13) 時間別救急出動件数	65
(14) 事故種別不搬送理由別不搬送件数	65
(15) 住民に対する応急手当普及啓発指導状況	66
(16) バイスタンダーと蘇生率の推移	67
(17) 月別傷病程度別熱中症件数	67
(18) ドクターヘリ要請件数	68
(19) ドクターヘリ要請に係る事故種別	68

2 救助

(1) 救助業務活動状況の推移	69
(2) 危険排除等業務活動状況の推移	70

VI 参考資料

1 消防団管轄区域	71
2 消防団の概要	71
3 令和元年度消防費歳出決算額（当初）の状況	72
4 消防水利の現況	72
5 消防機械の現有状況	73
6 階級別消防団員数	73
7 自主防災組織の状況	74

1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図

組合管内図



奥州市章

奥州市の「奥のO」と「州のS」の外郭に、中心の「米」を納めて「奥」の字を簡略化しています。奥州市を流れる北上川とその澄んだ空を青で、主要産業である農林業を緑で表し、夢のある未来に向かって向上発展する市勢・市民の姿をシンボライズしています。

奥州市のあらまし

奥州市は、岩手県の内陸南部に位置し、北は北上市・西和賀町・金ヶ崎町・花巻市、南は一関市・平泉町、東は遠野市・住田町、西は秋田県と接しています。

総面積は、993.30 平方キロメートルと广大で、東西に約 57 キロメートル、南北に約 37 キロメートルの広がりがあります。

地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には、胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。

奥州市最高峰の焼石岳（1,548 メートル）を主峰とする西部地域の焼石連峰は、ブナの原生林が多く残されています。また、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、東端部には、種山高原、阿原山高原が連なっており、地域全体が緑のあふれる豊かな自然に恵まれています。



金ヶ崎町章

昭和 30 年、金ヶ崎町・永岡村が合併したことにより、新金ヶ崎町にふさわしい町章として制定されました。カネガサキの「カ」、ナガオカの「ナ」をデザインしたものです。

金ヶ崎町のあらまし

金ヶ崎町は、岩手県南西内陸部に位置し、北は北上市、東は北上川、南は胆沢川を境として奥州市と接しています。

総面積は、179.76 平方キロメートルで、東西に 21.9 キロメートル、南北に 14.4 キロメートルの広がりがあります。

地勢は、西部の奥羽山脈系の駒ヶ岳を有する山岳高地から東部の平坦地との間に 1,300 メートル以上の標高差があり、西から東にかけては、緩い傾斜となっています。

金ヶ崎城郭跡を含む城内・諏訪小路地区は、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、自然と史跡に恵まれたたたずまいを呈しています。

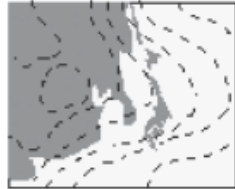
2 一目統計

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

自然環境 人口 世帯



管轄面積
1 市 1 町
1173.06 k m²



気象
年平均気温 11.9 度
年平均湿度 82.0%



人口
132,311 人

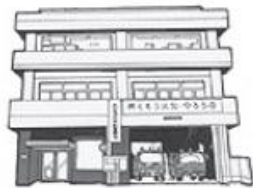


世帯数
51,323 世帯

消防予算 構成 人事



消防予算
18 億 4,553 万円
一人当たり
14,184 円



署・所
消防本部 1
消防署 2
分署・分遣所 5



職員数
定数 170 人
実員 170 人
(うち女性 8 人)
平均年齢 38 歳 6 か月



団員数
定数 2,300 人
実員 2,045 人
(うち女性 64 人)

消防力



ポンプ車等
ポンプ車 3 台
水槽付ポンプ車 6 台



特殊車両
梯子車 2 台・化学車
2 台・救助工作車 1
台・大型水槽車 2 台



救急車
高規格救急車 9 台



水利
消火栓 2,382 個
防火水槽 783 個

火災
救急
救助

(平成 30 年中)



火 災
火災件数 63 件
死者 1 人
負傷者 7 人



出火原因 (不明その他を除く)
1 位 たき火 12 件
2 位 火入れ 11 件
3 位 排気管 3 件
電気機器 3 件
放火・放火の疑い 0 件



救 急
救急出場件数
5,904 件
(1 日平均 16.2 件)



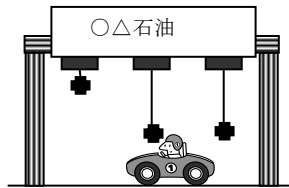
救 助
出動件数 101 件
救助人員 58 人

予防

(平成 31 月年 4 月 1 日現在)



防火対象物
対象物数
5,675 件



危険物施設数
許可施設数 646 件
製造所 1 件
貯蔵所 445 件
取扱所 200 件



防火クラブ他
幼年消防 50 クラブ
少年消防 4 クラブ
婦人消防協力会 46 クラブ

通信指令

(平成 30 年中)



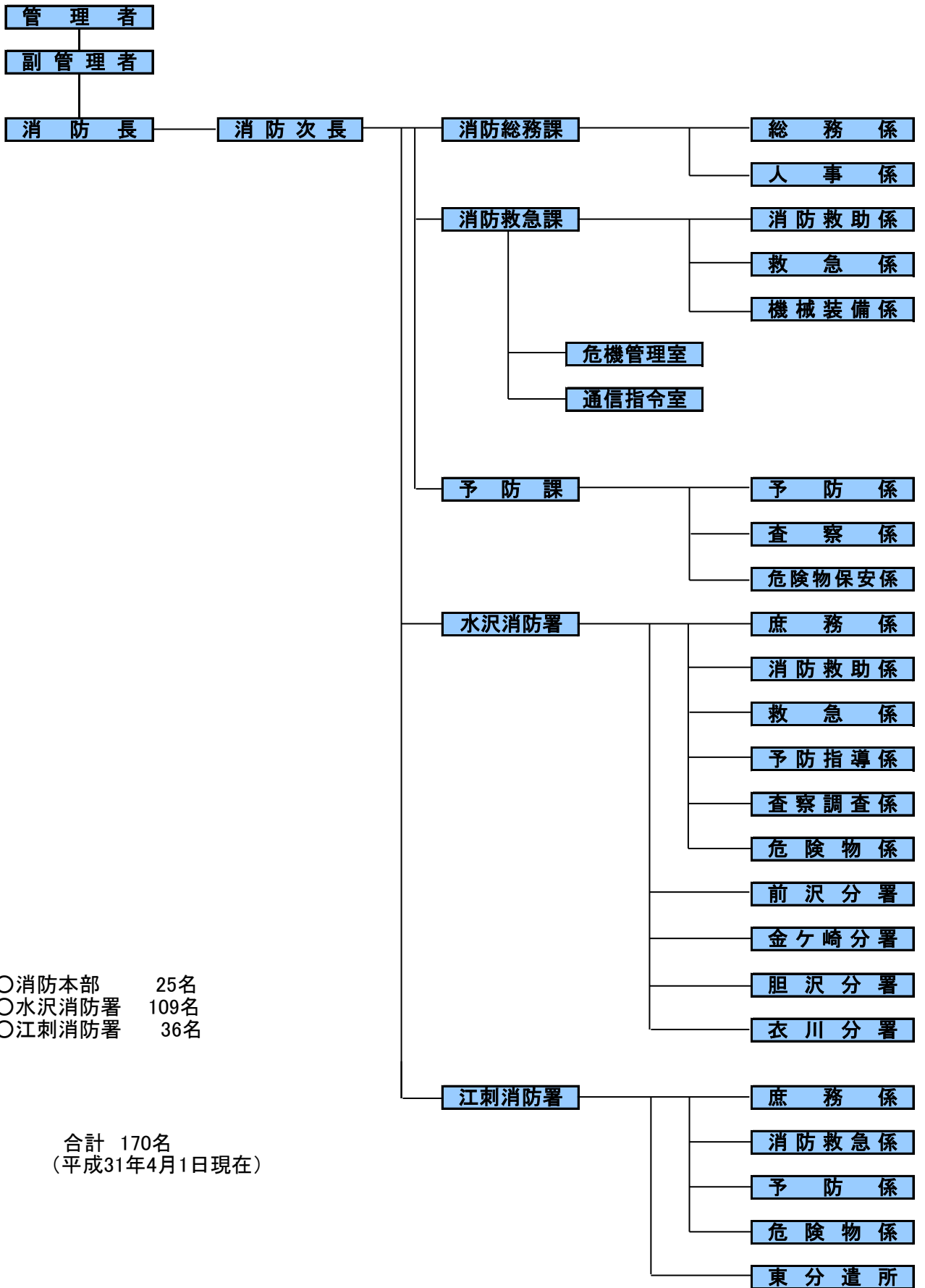
119 番受理件数
7,229 件



緊急通報装置利用者数
(安全センター方式)
351 人

I 総務編

1 消防本部の組織



- 消防本部 25名
- 水沢消防署 109名
- 江刺消防署 36名

合計 170名
(平成31年4月1日現在)

2 消防庁舎の概要

平成31年4月1日現在

署所別	所在地	建物構造	建物面積(m ²)	敷地面積(m ²)	建築年月日
消防本部 水沢消防署	奥州市水沢 大鐘町二丁目16番地	SRC3階建 訓練棟6階建	建 853.54 延 1,767.10	4,045.16	S 53. 7
第2車庫		S平屋	建 126.00		H 3. 3
救急消毒室 併設訓練棟		S2階建	建 98.54		H 13. 3
江刺消防署	奥州市江刺 西大通り3番8号	SRC3階建	建 787.12 延 1,724.86	41,661.02 (総合支所同敷地)	H 15. 3
江刺消防署 東分遣所	奥州市江刺 玉里字青篠199番地5	S平屋	建 328.50	661.20	H 28. 3
水沢消防署 前沢分署	奥州市前沢 古城字島田2番地1	SRC平屋	建 725.61	4,783	H 18. 3
水沢消防署 金ヶ崎分署	金ヶ崎町西根 北宿内78番地1	SRC平屋	建 775.23	7,456.52	H 21. 5
水沢消防署 胆沢分署	奥州市胆沢 小山字小十文字39番地2	SRC平屋	建 819.12	7,676.97	H 25. 3
水沢消防署 衣川分署	奥州市衣川六道7番地1	SRC平屋	建 752.56	3,669	H 19. 3

3 職員の配置状況

平成31年4月1日現在(人)

区 分	消 防 職 員										
	合 計	消 防 吏 員								事 務 職 員	摘 要
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
合 計	170	170	1	6	19	37	59	23	25		
消 防 本 部	小 計		1	4	9	4	4		4		
	消 防 長	1	1	1							
	消 防 次 長	※(2)	2		※(2)						※課長兼務
	消 防 総 務 課	8	8		1	2	2		3		
	課 長		1		※(1)						※次長兼務
	課 長 補 佐		2			2					
	総 務 係		2			※(1)	1				※課長補佐兼務
	人 事 係		1			※(1)					※課長補佐兼務
	総 務 課 付		5				1		3		
	消 防 救 急 課	11	11		2	4	3	2			
	課 長		1		1						
	課 長 補 佐		4			4					
	消 防 救 助 係		1				1				
	救 急 係		1			※(1)					※課長補佐兼務
	機 械 装 備 係		1			※(1)					※課長補佐兼務
	危 機 管 理 室		1		1						
	通 信 指 令 室		6			1※(2)	1	2			※課長補佐兼務
	室 長		1			1					
	協 議 会 派 遣		5			※(2)	※(1)	※(2)			※通信指令室兼務
	予 防 課	5	5		1	2	2				
課 長		1		※(1)						※次長兼務	
課 長 補 佐		2			2						
予 防 係		(1)			※(1)					※課長補佐兼務	
査 察 係		1(1)			※(1)	1				※課長補佐兼務	
危 険 物 保 安 係		(1)				1					
水 沢 消 防 署	小 計	109	109		1	7	21	47	16	17	
	消 防 署 長		1		1						
	副 署 長		3			3					
	庶 務 係		2					1		1	
	消 防 救 助 係		8				3	2	1	2	
	救 急 係		9				3	4		2	
	予 防 指 導 係		9				2	4	2	1	
	査 察 調 査 係		8				2	2	2	2	
	危 険 物 係		8				3	2	2	1	
	署 付		1						1		
	前 沢 分 署		15			1	2	8	2	2	
	金 ヶ 崎 分 署		15			1	2	8	2	2	
胆 沢 分 署		15			1	2	8	2	2		
衣 川 分 署		15			1	2	8	2	2		
江 刺 消 防 署	小 計	36	36		1	3	10	10	7	5	
	署 長		1		1						
	副 署 長		3			3					
	庶 務 係		4				1	2	1		
	消 防 救 急 係		8				3	1	3	1	
	予 防 係		12				3	6	3		
危 険 物 係		8				3	1		4		

- ・ 総務課付は、消防学校初任科派遣3名、防災航空隊派遣1名。水沢署付は、救急救命士養成学校派遣1名。
- ・ 協議会派遣のうち、消防司令の2名は課長補佐兼務。
- ・ ※は、摘要参考のこと。

4 年齢別消防吏員数

平成31年4月1日現在(人)

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	170	1	6	19	37	59	23	25
18歳～21歳								7
22～25						1	3	10
26～29						3	7	8
30～33						15	13	
34～37						20		
38～41					4	8		
42～45				2	17	5		
46～49				4	12	5		
50～53				10	4			
54～55				1				
56～57			4	1				
58～59		1	2	1		2		
60歳以上								
平均年齢	38歳6か月	59歳0か月	58歳0か月	50歳7か月	45歳3か月	37歳3か月	29歳4か月	25歳4か月

5 職員の特殊技能資格取得状況

平成31年4月1日現在(人)

区 分		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士	消防副士長	消防副士長	消防士
自動車免許	大型一種	155	1	6	17	37	58	23	13	
	大型二種	5				4	1			
	普通一種	170	1	6	19	37	58	23	26	
	普通二種	1					1			
	けん引一種	4				3	1			
	大型特殊	15				7	5	2	1	
	自動二輪	47	1	3	8	17	12	5	1	
	大型自動二輪	8		1		5	2			
整備士免許	二級整備士									
	三級整備士(ガソリン)									
	三級整備士(ディーゼル)									
	三級整備士(シャシー)									
通信	第一級陸上特殊無線技士	10			2	6	2			
	第二級陸上特殊無線技士	56	1	1	13	28	8	3	2	
	第三級陸上特殊無線技士	72			1	3	32	20	16	
救急	救急救命士	58		3	9	17	12	8	9	
	救急資格者	I 課程	15	1	5	5	1	3		
		II 課程	14	1	5	5		3		
	救急標準課程	130		1	13	37	52	16	11	
予防	予防技術資格者(防火査察)	25		2	5	8	10			
	予防技術資格者(消防設備)	19			2	3	14			
	予防技術資格者(危険物)	18	1	1	3	6	7			
危険物関係	危険物取扱者(甲種)	2			1	1				
	“(乙1)	20	1		1	3	14	1		
	“(乙2)	18				4	12	2		
	“(乙3)	24	1			4	17	2		
	“(乙4)	69	1		5	16	32	10	5	
	“(乙5)	22	1			4	17			
	“(乙6)	22				3	16	3		
	劇物毒物取扱者	3			1		2			
消防設備	消防設備士(甲・乙1)	7				1	6			
	“(甲・乙2)	3				1	2			
	“(甲・乙3)	3				1	2			
	“(甲・乙4)	13	1			2	9	1		
	“(甲・乙5)	8			1	1	6			
	“(乙6)	18	1	2	2	4	8	1		
	“(乙7)	4				2	2			
その他の	衛生管理者	13		1	8	1	3			
	安全衛生推進者	12			3	1	8			
	移動用クレーン講習	79	1	3	12	29	29	4	1	
	ガス溶接技能講習	52	1	4	9	18	18	2		
	小型船舶操縦士	37	1	3	7	15	11			
	小型車両系建設機械の運転の業務	44		1	3	10	25	4	1	
	スイフトウォーターレスキューテクニシャン レベルI	30			1	7	16	5	1	
	スキューバダイバー	2	1			1				
	潜水士	9				4	5			
	玉掛	76	1	3	12	27	27	5	1	
	テクニカルロープレスキュー テクニシャンレベル	31				9	17	4	1	
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	44		3	9	12	19	1		

6 令和元年度歳入歳出予算(当初)の概要

(1) 歳 入

区 分	令和元年度(A)		平成30年度(B)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 分担金及び負担金	1,809,411	98.0	1,713,220	97.2	96,191
2 使用料及び手数料	1,507	0.1	1,806	0.1	△ 299
3 国庫支出金					
4 県支出金					
5 財産収入	41	0.0	41	0.0	0
6 寄付金	1	0.0	1	0.0	0
7 繰入金					
8 繰越金	5,000	0.3	5,000	0.3	0
9 諸収入	10,770	0.6	10,228	0.6	542
10 組合債	18,800	1.0	32,600	1.8	△ 13,800
歳入合計	1,845,530	100.0	1,762,896	100.0	82,634

(2) 歳 出

区 分	令和元年度(A)		平成30年度(B)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 総務管理費	313,677	17.0	291,825	16.6	21,852
2 消防費	1,421,416	77.0	1,359,980	77.1	61,436
3 公債費	105,437	5.7	106,091	6.0	△ 654
4 予備費	5,000	0.3	5,000	0.3	0
歳出合計	1,845,530	100.0	1,762,896	100.0	82,634

・管内住民1人当たりの予算額 14,184円

・1世帯当たりの予算額 35,959円

7 消防車両及び職員の基準と充足率

平成31年4月1日現在

区 分		基 準	現 有	過 不 足 数	充 足 率
署所数		7	7	0	100%
車 両	消防ポンプ自動車	10	10	0	100%
	はしご車	1	1	0	100%
	化学自動車	2	2	0	100%
	救急自動車	8	8	0	100%
	救助工作車	1	1	0	100%
	指揮車	2	2	0	100%
	その他車両	—	27	—	—
	合 計	24	51	27	—

人 員	警防要員	消防隊員	132	132	0	91.5%	100%
		救急隊員	0	0	0		0%
		救助隊員	15	15	0		100%
		指揮隊員	18	4	△ 14		22.2%
	通信員		5	5	0	100%	
	予防要員		4	4	0	100%	
	総務事務等に 必要な人員		10	10	0	100%	
	合 計		184	170	△ 14	92.4%	

※その他車両の内訳は、非常用車両4台、資機材搬送車3台、小型動力ポンプ付き水槽車1台、広報車8台、連絡車1台、訓練指導車2台、ボートトレーラー1台、ホイールローダ6台である。

※総務事務等に必要の人員の内訳は、管理職、本部及び各署日勤者(予防要員を除く)及び派遣職員である。

8 応援協定等

(1) 消防相互応援に関する協定

消防組織法第 39 条に基づき、大規模又は特殊な災害の消火、救急及び救助並びに大規模又は特異な火災の原因調査にかかる応援活動について締結している。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	平成 19 年 4 月 1 日	北上地区消防組合	平成 19 年 4 月 1 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	〃
久慈広域連合消防本部	〃	釜石大槌地区行政事務組合	〃
大船渡地区消防組合	〃	陸前高田市消防本部	〃
遠野市消防本部	〃	湯沢雄勝広域市町村圏組合	平成 16 年 9 月 14 日
宮古地区広域行政組合	〃		
花巻市消防本部	〃		

(2) 東北自動車道消防相互応援協定

高速道路における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日	北上地区消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	平成元年 9 月 7 日
花巻市消防本部	〃		

(3) 岩手県防災ヘリコプター応援協定

岩手県内の市町村及び消防の一部事務組合は、その管轄区域内で発生した消防組織法第 1 条に定める災害において、防災ヘリコプターによる活動が最も有効と認められる場合は、岩手県に対し防災ヘリコプターの応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩 手 県	平成 8 年 10 月 1 日
岩手県内各市町村	〃
岩手県内各消防本部	〃

(4) 重機車両応援協定

交通事故等の災害において、重機車両の活動が必要と認められる場合、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
有限会社 水沢ボデー	平成 10 年 3 月 1 日

(5) 災害、地震等の災害時における消防防災活動応援に関する協定

火災、地震等の消防防災活動に関し、ミキサー車等の特殊車両による消防活動用水の供給応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩手県南生コン業協同組合	平成 24 年 3 月 23 日

(6) 東北横断自動車道釜石秋田線（宮守 IC～東和 IC）消防相互応援協定

東北横断自動車道における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
遠 野 市 消 防 本 部	平成 24 年 4 月 13 日
花 巻 市 消 防 本 部	〃

(7) 災害時等緊急放送の協力に関する協定

大規模な災害等が発生し、又は発生するおそれがある場合に、住民等への情報伝達を行うことで、被害の予防及び軽減を図る目的で協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
株 式 会 社 エ フ エ ム 岩 手	平成 25 年 2 月 14 日

(8) 火災、地震等の災害又は停電時における消防車両等への緊急供給に関する協定

大規模な火災、地震等の災害又は停電時の消防防災活動に必要な燃料の緊急供給に関し、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 3 月 25 日

(9) 災害応急活動に必要となる物資等供給覚書

災害応急活動に必要となる物資の供給について、民間企業と覚書を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 3 6 社	平成 20 年 4 月 1 日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 1 月 10 日

(10) 緊急連絡カードの取扱いに係る覚書

奥州市社会福祉協議会は、一人暮らしの高齢者らを対象に、住所、氏名、電話番号、かかりつけ病院等が記入できる「緊急連絡カード」の配布を推進しており、緊急時に対応できるようにしている。

これに伴い、奥州市社会福祉協議会と連携を図り、スムーズな救急活動ができるよう覚書を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
奥州市社会福祉協議会	平成 25 年 3 月 28 日

9 平成 30 年度中の主要行事

4月2日	辞令交付式	市役所・消防本部
5日	第64期初任教育学生入校式	岩手県消防学校
12日	岩手県消防長会4月定例会	盛岡市
18日	管理者・副管理者会議	組合事務局
25日	全国消防長会東北支部総会	山形県山形市
25日	第41回全国消防長会東北支部消防職員意見発表会 (優秀賞受賞)	山形県山形市
27日	第27回全国消防長会総務委員会	岐阜県多治見市
5月14日	管理者・副管理者会議	組合事務局
25日	岩手県消防署長会5月定例会	盛岡市
27日	山林火災対応訓練	金ケ崎町
6月10日	胆沢・衣川方面隊・金ケ崎町消防操法競技会	奥州市胆沢・衣川・金ケ崎町
17日	水沢・江刺・前沢方面隊消防操法競技会	奥州市水沢・江刺・前沢
29日	第42回消防救助技術岩手県大会	岩手県消防学校
7月8日	第14回岩手県消防協会胆江地区支部消防競技会	奥州市江刺
8日	第70回岩手県民体育大会カヌー競技兼みちのく ひめかゆカップ	胆沢川
22日	水難救助訓練	奥州湖
28日	カヌージャパンカップ(29日まで)	胆沢川
29日	第41回岩手県消防操法競技会	岩手県消防学校
8月26日	金ケ崎町防災訓練	金ケ崎町
9月2日	奥州市消防演習	奥州市胆沢
6日	平成30年北海道胆振東部地震 緊急消防援助隊岩手県隊出動(11日まで)	北海道勇払郡厚真町

	(消火隊・後方支援隊)	
9月16日	消防職員採用試験(1次)	組合事務局
20日	全国消防長会東北支部消防署長会(21日まで)	青森県八戸市
26日	合同山岳救助訓練	奥州市胆沢
27日	第64期初任教育学生卒業式・査閲	岩手県消防学校
10月3日	岩手県消防長会10月定例会	陸前高田市
10日	岩手県東北縦貫自動車道における合同訓練	西根町
13日	第12回胆江地区婦人消防のつどい	奥州市胆沢
15日	管理者・副管理者会議	組合事務局
26日	組合議会定例会	組合事務局
27日	消防職員採用試験(2次)	組合事務局
11月6日	全国消防長会東北支部消防長研修会	福島県郡山市
9日	秋季火災予防運動(15日まで)	
17日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練 (18日まで)	福島県いわき市
30日	胆江地域災害医療実地訓練	岩手県立江刺病院
12月19日	第11回消防職員意見発表会	消防本部
12月28日	仕事納め式	組合事務局・消防本部
(平成31年)		
1月4日	仕事始め式	組合事務局・消防本部
6日	金ヶ崎町消防出初式	金ヶ崎町
14日	奥州市消防出初式	奥州市水沢
15日	国民保護共同実動訓練	釜石市
20日	文化財防火デー消防訓練	奥州市水沢
25日	管理者・副管理者会議	組合事務局

1月26日	文化財防火デー消防訓練	金ヶ崎町
27日	文化財防火デー消防訓練	奥州市江刺
2月4日	組合議会定例会	組合事務局
14日	岩手県消防長会2月定例会	盛岡市
14日	第42回岩手県消防職員意見発表会（優秀賞）	盛岡市
15日	岩手県消防署長会2月定例会	盛岡市
3月1日	春季火災予防運動（7日まで）	
12日	一般国道107号梁川口内トンネル防災訓練	奥州市江刺・北上市
29日	退職辞令交付式	組合事務局・消防本部

10 管理者等就任状況

管理者

氏名	在任期間	適用
相原正明	平成20年4月1日～平成22年3月18日	奥州市長
小沢昌記	平成22年3月23日～現在に至る。	奥州市長

副管理者

氏名	在任期間	適用
高橋由一	平成20年4月1日～現在に至る。	金ヶ崎町長
岩井憲男	平成20年4月1日～平成22年10月31日	奥州市副市長
後藤新吉	平成22年11月9日～平成26年3月31日	奥州市副市長
江口友之	平成27年4月1日～平成29年3月31日	奥州市副市長
及川新太	平成29年4月17日～現在に至る。	奥州市副市長

消防長

氏名	在任期間	適用
千葉芳範	平成20年4月1日～平成21年3月31日	奥州市派遣
千葉繁	平成21年4月1日～平成23年3月31日	
横倉均	平成23年4月1日～平成26年3月31日	
及川政喜	平成26年4月1日～平成27年3月31日	
阿部保之	平成27年4月1日～現在に至る。	

水沢消防署長

氏名	在任期間	適用
千田忠男	平成20年4月1日～平成22年3月31日	
小野進	平成22年4月1日～平成24年3月31日	
千葉修一	平成24年4月1日～平成26年3月31日	
千田光男	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
平裕司	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
千葉直	平成29年4月1日～現在に至る。	

江刺消防署長

氏名	在任期間	適用
高橋照男	平成20年4月1日～平成22年3月31日	
山内昭	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
菊池久雄	平成23年4月1日～平成25年3月31日	
小野寺薫	平成25年4月1日～平成26年3月31日	
高橋義則	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
千葉直	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
菅野一美	平成29年4月1日～平成31年3月31日	
菊池亮	平成31年4月1日～現在に至る。	

11 職務内容

消防本部の職務内容

消防 総務 課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防事務の政策、企画及び総合調整に関すること。 2 消防組織及び制度に関すること。 3 儀式、行事及び会議に関すること。 4 公印の管理に関すること。 5 叙位、叙勲及び表彰に関すること。 6 関係機関及び署所との連絡調整に関すること。 7 文書の収発及び整理保存に関すること。 8 消防に関する記録及び統計に関すること。 9 消防職員委員会に関すること。 10 予算の執行管理に関すること。 11 消防庁舎の維持管理に関すること。 12 消防関係財産の管理に関すること。 13 他課に属さない事務に関すること。
	人事係	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防職員の任免に関すること。(採用及び退職は除く。) 2 消防職員の分限及び懲戒に関すること。 3 消防職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。 4 消防職員の服務及び規律に関すること。 5 消防職員の定数、階級及び職制に関すること。 6 消防職員安全衛生管理の統括に関すること。 7 消防職員の研修派遣に関すること。 8 消防職員の被服等の貸与に関すること。 9 その他消防職員の人事に関すること。
消防 救急 課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 警防計画及び警防本部等の運用に関すること。 2 消防隊の運用及び消防戦術の研究指導に関すること。 3 消防等相互応援協定及び運用に関すること。 4 救助活動の対策に関すること。 5 救助技術の研究及び指導に関すること。 6 消防活動に係る訓練及び演習に関すること。 7 消防隊員の安全管理に関すること。 8 特殊災害の消防活動技術の調査研究に関すること。

消 防 救 急 課	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> 9 消防団の指導等に関する事。 10 火災警報発令時の警戒活動に関する事。 11 消防救助の統計に関する事。 12 その他消防救助に関する事。
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急隊員の指導及び訓練に関する事。 2 救急業務の計画及び調査に関する事。 3 医療機関等との連絡調整に関する事。 4 救急資器材及び救急医薬品の管理に関する事。 5 救急の相互応援に関する事。 6 応急手当普及員及び啓発に関する事。 7 救急業務記録に関する事。 8 救急補償に関する事。 9 救急業務の統計調査に関する事。 10 胆江地域メディカルコントロール協議会に関する事。 11 その他救急に関する事。
	機械装備係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防車両及び消防機械器具の管理に関する事。 2 消防機械装備の調査研究に関する事。 3 機関員の技能管理に関する事。 4 消防車両及び消防機械器具の事故処理に関する事。 5 消防車両等の仕様及び検査に関する事。 6 その他機械装備に関する事。
	危機管理室	<ul style="list-style-type: none"> 1 構成市町の防災・国民保護部局等との連携協力に関する事。 2 大規模災害時の対応に関する事。 3 特殊災害時の対応に関する事。 4 消防組織法上の消防計画に関する事。 5 緊急消防援助隊に関する事。 6 緊急時の消防団との連携協力に関する事。 7 県防災航空隊との連携協力に関する事。 8 その他危機管理に関する事。
	通信指令室	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防通信施設の管理運営に関する事。 2 災害発生通報の受付及び出動指令に関する事。 3 消防車両動態の管理に関する事。

<p style="text-align: center;">消 防 救 急 課</p>	<p style="text-align: center;">通信指令室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 4 災害通信の運用、通信統制及び指導に関すること。 5 防災関係機関との連絡調整に関すること。 6 気象及び火災警報等の発令に関すること。 7 災害情報管理に関すること。 8 その他通信指令に関すること。
<p style="text-align: center;">予 防 課</p>	<p style="text-align: center;">予防係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 予防業務の総合企画に関すること。 2 建築許可等の消防同意に関すること。 3 住宅防火対策に関すること。 4 消防用設備等の設置指導に関すること。 5 消防相談及び火災予防広報に関すること。 6 防火管理者等の講習及び育成指導に関すること。 7 民間防火団体の育成指導に関すること。 8 火災予防条例に関すること。(他の係に属するものを除く。) 9 予防の統計調査に関すること。 10 その他予防業務に関すること。
	<p style="text-align: center;">査察係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 予防査察の計画及び業務管理に関すること。 2 防火対象物の違反処理に関すること。 3 防火対象物の査察に関すること。 4 屋外における火災予防措置に関すること。 5 防火対象物の点検及び報告並びに消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び報告に関すること。 6 火災原因及び損害の調査に関すること。 7 火災調査技術の指導に関すること。 8 その他査察に関すること。
	<p style="text-align: center;">危険物 保安係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物製造所等の許認可に関すること。 2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。 3 危険物製造所等の査察に関すること。 4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。 5 液化石油ガス販売施設の意見書に関すること。 6 危険物の統計に関すること。

予防課	危険物保安係	7 危険物製造所等の違反処理に関する事。
		8 その他危険物保安に関する事。

水沢消防署の職務内容

水 沢 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 文書の収発及び整理保存に関する事。 2 署内事務の連絡調整に関する事。 3 消防職員の配置及び賞罰に関する事。 4 消防職員の服務及び規律に関する事。 5 署内教養訓練に関する事。 6 消防情報及び統計資料の収集に関する事。 7 分署に関する事。 8 他の係に属さない事務に関する事。
	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> 1 警防計画に関する事。 2 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。 3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。 4 消防水利及び地理の調査に関する事。 5 消防救助技術及び訓練に関する事。 6 消防通信に関する事。 7 消防機械器具の整備保全に関する事。 8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。 9 消防団との連絡に関する事。 10 地震等の災害による被害の調査に関する事。 11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。 12 救助統計に関する事。
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急業務に関する事。 2 救急資器材の管理に関する事。 3 救急医療機関等との連絡に関する事。 4 救急記録に関する事。 5 救急搬送証明書の発行に関する事。 6 救急統計に関する事。
	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防の計画及び指導に関する事。 2 防火管理者等の指導に関する事。

水 沢 消 防 署	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> 3 消防相談及び火災予防広報に関する事。 4 建築許可等の消防同意に関する事。 5 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 6 民間防火団体の育成指導に関する事。
	査察調査係	<ul style="list-style-type: none"> 1 予防査察に関する事。 2 火災の原因及び損害の調査に関する事。 3 防火対象物の違反処理に関する事。 4 屋外における火災予防措置に関する事。 5 火災予防条例第6章に基づく届出に関する事。 (第45条第4号及び第5号を除く。) 6 火災証明書の発行に関する事。 7 火災統計に関する事。
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> 1 危険物の規制に関する事。 2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関する事。 3 危険物製造所等の査察に関する事。 4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関する事。 5 危険物事務調査に関する事。 6 危険物製造所等の違反処理に関する事。 7 液化石油ガス販売施設等の調査に関する事。
水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防職員の服務及び規律に関する事。 2 署内教養訓練に関する事。 3 消防相談及び広報に関する事。 4 庁用物品の購入及び修繕に関する事。 5 庁舎の維持管理に関する事。 6 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。 7 消防水利及び地理の調査に関する事。 8 消防機械器具の整備保全に関する事。 9 火災予防の対策及び指導に関する事。 10 防火管理者等の指導に関する事。 11 予防査察に関する事。 12 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。

水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> 13 防火対象物の違反処理に関する事。 14 地震等の災害による被害の調査に関する事。 15 火災の原因及び損害の調査に関する事。 16 消防団との連絡に関する事。 17 救急業務に関する事。 18 危険物の規制に関する事。 19 液化石油ガス販売施設の設置等の調査に関する事。 20 危険物製造所等の違反処理に関する事。
-----------------------	----	--

江刺消防署の職務内容

江 刺 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 文書の収発及び整理保存に関する事。 2 署内事務の連絡調整に関する事。 3 公印の管理に関する事。 4 消防職員の配置及び賞罰に関する事。 5 消防職員の服務及び規律に関する事。 6 署内教養訓練に関する事。 7 消防情報及び統計資料の収集に関する事。 8 庁用物品の購入及び修繕に関する事。 9 庁舎の維持管理に関する事。 10 他の係に属さない事務に関する事。
	消防救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 警防計画に関する事。 2 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。 3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。 4 消防救助技術及び訓練に関する事。 5 消防水利及び地理の調査に関する事。 6 消防通信に関する事。 7 消防機械器具の整備保全に関する事。 8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。 9 消防団との連絡に関する事。 10 地震等の災害による被害の調査に関する事。 11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。 12 救急搬送証明書の発行に関する事。

江 刺 消 防 署	消防救急係	<p>13 救急及び救助統計に関すること。</p> <p>14 救急業務に関すること。</p> <p>15 救急資器材の管理に関すること。</p> <p>16 救急医療機関等との連絡に関すること。</p> <p>17 救急記録に関すること。</p>
	予防係	<p>1 防火管理者等の指導に関すること。</p> <p>2 消防相談及び火災予防広報に関すること。</p> <p>3 建築許可等の消防同意に関すること。</p> <p>4 火災予防の計画及び指導に関すること。</p> <p>5 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。</p> <p>6 火災証明書の発行に関すること。</p> <p>7 防火対象物の違反処理に関すること。</p> <p>8 屋外における火災予防措置に関すること。</p> <p>9 予防査察に関すること。</p> <p>10 火災の原因及び損害の調査に関すること。</p> <p>11 火災予防条例第6章に基づく届出に関すること。 (第45条第4号及び第5号を除く。)</p> <p>12 火災統計に関すること。</p> <p>13 民間防火団体の育成指導に関すること。</p>
	危険物係	<p>1 危険物の規制に関すること。</p> <p>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。</p> <p>3 危険物製造所等の査察に関すること。</p> <p>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。</p> <p>5 危険物事務調査に関すること。</p> <p>6 危険物製造所等の違反処理に関すること。</p> <p>7 液化石油ガス販売施設等の調査に関すること。</p>



平成 30 年9月6日~9月 11 日

北海道胆振東部地震発生に伴い、緊急消防援助隊岩手県隊として出動しました。

II 予 防 編

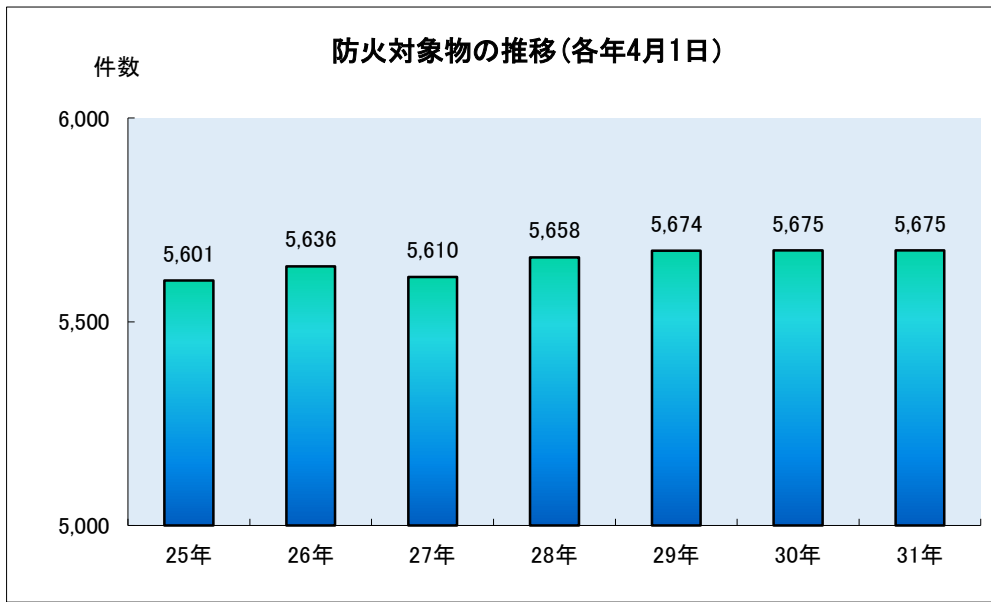
1 予防行政

近年、災害の多様化に伴い、消防法が改正され、消防用設備も先端技術が導入されるとともに、防火対象物の用途においても細分化や複合化が進むなど、予防行政においても新たな対応が求められている。

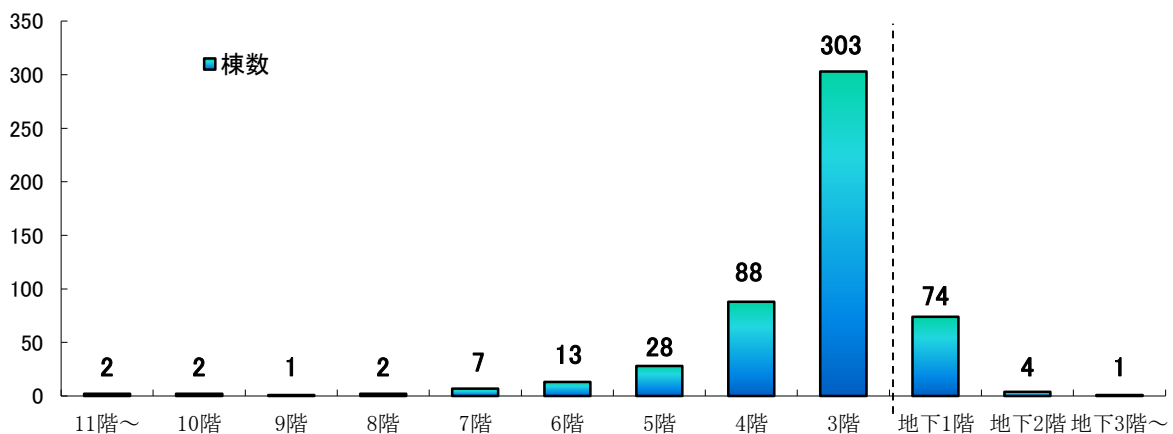
特に災害の未然防止のため、消防関係法令違反の防火対象物に対する積極的な是正指導を行うとともに、自主防災体制の強化について、関係者の理解と協力のもとに推進していく必要がある。

(1) 防火対象物の実態

管内の防火対象物（消防法施行令別表第1に掲げるもので1項から16項口までは延べ面積150㎡以上のもの及び17項、18項）は、平成31年4月現在5,675件を数え、ここ数年は、横ばい傾向を示している。このうち、特定防火対象物は1,170件で全体の20.6%を占め、奥州金ヶ崎行政事務組合査察規程に基づき定期的に立入検査を実施し、防火安全の実態を調査し、法令違反の是正に努めている。



管内中高層等建築物(平成31年4月1日)



(2) 防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態

平成 15 年 10 月から防火管理の徹底を図るため、一定の防火対象物の管理権原を有するものは、防火対象物点検資格者に防火管理上必要な業務等について点検させ、その結果を所轄消防署長に報告することを義務付けた。また、特例認定の申請をして検査を受け、一定期間継続して消防法令を順守していると認められた場合は、その旨の表示を付することができるとともに、点検報告の義務が 3 年間免除されることになった。

防火対象物定期点検報告の該当となる管内の防火対象物は、平成 31 年 4 月 1 日現在 168 件を数え、このうち、特例認定を受けている防火対象物は 64 件、防火対象物定期点検報告を提出している防火対象物は 70 件となっている。

防火対象物定期点検報告の該当対象物等の状況 (平成 31 年 4 月 1 日現在)

区 分	収容人数 300 人以上	特定 1 階段	該当数	特例認定数	点検報告数
水 沢	75	4	79	25	24
江 刺	30	0	30	8	24
前 沢	18	0	18	8	10
胆 沢	10	0	10	6	1
衣 川	7	0	7	7	1
金ヶ崎町	23	1	24	10	10
管 内 計	163	5	168	64	70

※特定 1 階段

3 階以上又は地階に不特定多数の者が出入する用途が存在する防火対象物で、避難階又は地上に直通する階段が 2 以上設けられていないもの

(3) 消防用設備等の現況

消防用設備等は、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設をいい、火災による被害の軽減を図るといふ消防の目的を達成するために不可欠なものである。

管内の防火対象物のうち、何らかの消防用設備等を設けなければならない対象物は 5,333 件で、その主な設備の設置率は、下記のとおりである。

近年、中高層等建築物が増加傾向にあり、こうした建物の防火安全性を図るため、消防用設備等の設置を強力に指導している。また、未設置対象物に対しては、行政指導を強化し設置率の向上を目指すとともに火災発生の未然防止に努めている。

主な消防用設備の設置状況

(平成31年4月1日現在)

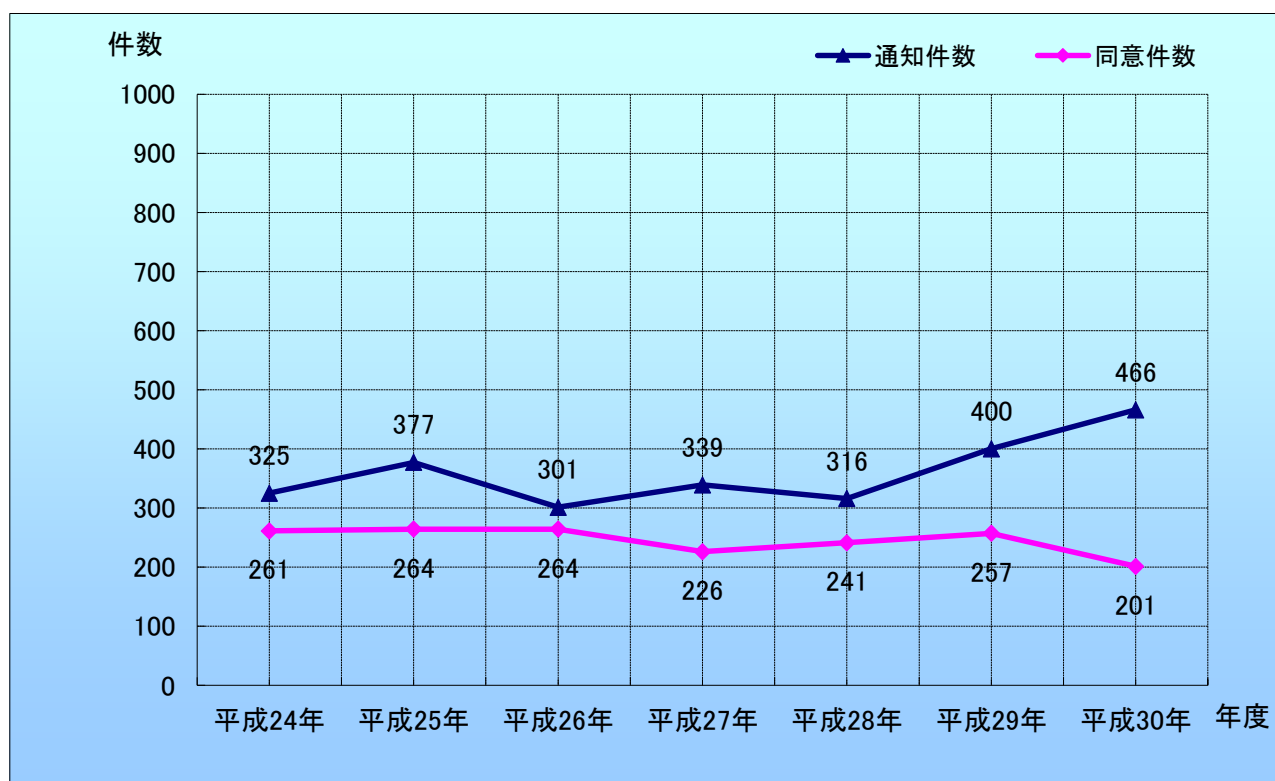
区分	設置義務対象物(件)	特例適用対象物(件)	設置対象物(件)	設置率(%)
自動火災報知設備	2,249	256	1,920	96.3
屋内消火栓設備	696	161	458	85.7
スプリンクラー設備	132	4	128	100
避難器具	187	5	170	93.4
非常警報設備	561	67	480	97.2

※設置率は、設置対象物÷(義務対象物－免除対象物)の数値

(4) 建築物の許可等の同意及び通知件数の状況

建築物の新築・改築に伴い専門的な立場から防火安全性を審査する平成30年度中の消防同意の処理件数は、201件(通知件数は466件)である。都市計画事業の進展とともに、建築物の用途が複雑化し、審査事務は複雑多岐にわたっているが、きめ細かい行政指導は、防火安全性を高める上からも消防行政の重要な柱となっている。

消防同意及び通知件数の推移



(5) 地域別政令防火対象物数(150㎡以上)

平成31年4月1日現在

区分		計	水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町
合計		5,675	2,629	1014	580	498	138	816
1	イ	10	4	1	1	1	0	3
	ロ	79	33	16	8	6	5	11
2	イ	1	1	0	0	0	0	0
	ロ	16	9	2	3	0	0	2
	ハ	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	3	1	1	1	0	0	0
3	イ	7	4	2	1	0	0	0
	ロ	117	64	19	16	5	3	10
4		260	144	52	25	17	3	19
5	イ	43	12	5	5	6	6	9
	ロ	1,017	664	150	65	24	2	112
6	イ	96	61	17	8	3	1	6
	ロ	80	31	18	9	11	3	8
	ハ	130	66	28	11	4	2	19
	ニ	27	8	2	8	4	1	4
7		219	77	49	14	35	9	35
8		23	7	9	2	0	1	4
9	イ	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	6	0	0	0	2	2	2
10		2	1	0	0	0	0	1
11		97	30	34	14	8	3	8
12	イ	845	297	191	124	101	19	113
	ロ	1	1	0	0	0	0	0
13	イ	76	31	7	5	14	0	19
	ロ	0	0	0	0	0	0	0
14		754	289	146	81	82	29	127
15		1,192	454	181	118	138	39	262
16	イ	301	179	49	29	17	5	22
	ロ	242	144	31	26	19	5	17
16の2		0	0	0	0	0	0	0
16の3		0	0	0	0	0	0	0
17		30	16	4	6	1	0	3
18		1	1	0	0	0	0	0
19		0	0	0	0	0	0	0
20		0	0	0	0	0	0	0
合計		5,675	2,629	1014	580	498	138	816

(6) 防火管理者の選任状況

平成31年4月1日現在(件)

区 分		防火管理者を必要とする対象物数		防火管理者選任済の対象物数		消防計画届出済の対象物数		
		甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	
合 計		898	224	858	187	840	183	
1	イ 劇場・映画館等	5	0	5	0	5	0	
	ロ 集会場等	40	12	39	12	39	12	
2	イ キャバレー等	0	1	0	1	0	1	
	ロ 遊技場等	12	0	12	0	12	0	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	2	0	2	0	2	0	
3	イ 料理店等	7	0	7	0	7	0	
	ロ 飲食店	37	71	36	55	36	54	
4	百貨店等	132	40	124	36	124	36	
5	イ 旅館・ホテル等	18	1	17	1	17	1	
	ロ 共同住宅等	16	0	14	0	14	0	
6	イ	(1)病院等	1	0	1	0	0	0
		(2)有床診療所	2	0	2	0	2	0
		(3)有床助産所	7	0	7	0	7	0
		(4)無床診療所 無床助産所	16	0	16	0	16	0
	ロ	(1)老人短期入所施設等	44	0	43	0	42	0
		(2)救護施設等	0	0	0	0	0	0
		(3)乳児院等	0	0	0	0	0	0
		(4)障害児入所施設等	0	0	0	0	0	0
		(5)障害者支援施設等	2	0	2	0	2	0
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	8	0	8	0	8	0
		(2)更生施設等	0	0	0	0	0	0
		(3)保育所等	37	1	36	1	36	1
		(4)児童発達支援センター等	2	0	2	0	2	0
		(5)障害者支援施設等	6	1	6	1	6	1
	ニ 幼稚園等	17	1	16	1	16	1	
7	学 校	45	0	45	0	45	0	
8	図 書 館 等	8	3	8	3	8	3	
9	イ 特殊浴場	0	0	0	0	0	0	
	ロ 一般浴場	0	0	0	0	0	0	
10	車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	
11	神社・寺院等	42	19	39	15	36	14	
12	イ 工場・作業場	19	1	18	1	18	1	
	ロ テレビスタジオ等	0	0	0	0	0	0	
13	イ 駐車場等	0	0	0	0	0	0	
	ロ 航空機格納庫	0	0	0	0	0	0	
14	倉 庫	3	0	1	0	1	0	
15	事 務 所 等	78	45	74	38	74	37	
16	イ 複合用途(特定)	198	24	190	19	183	18	
	ロ 複合用途(一般)	91	2	87	1	82	1	
16の2	地 下 街	0	0	0	0	0	0	
16の3	準 地 下 街	0	0	0	0	0	0	
17	文 化 財	3	2	1	2	0	2	
18	ア ー ケ ード	0	0	0	0	0	0	

(7) 消防用設備等の設置状況

平成31年4月1日現在(件)

区分	点検を要する 防火対象物件			消防用設備等の種類別																
	計	1,000㎡ 未満	1,000㎡ 以上	計 (延べ数)	消火設備				警報設備				避難設備				消防用水		無線 通信 補助 設備	非常 コンセント 設備
					屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災報知設備	漏電火災報知器	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消	排煙設備	連結散水設備		
合計	5,333	4,364	969	4,751	458	128	34	34	99	1,920	37	480	170	1,340	20	7	1	21	2	
イ	10	3	7	37	5	3	1	1	99	9		10		9						
ロ	85	68	17	236	14	1			1	63		70	9	78						
イ	1	1		2								1		1						
ロ	16	7	9	51	6				16			12	1	16						
イ	3	3		7					3											
ロ	7	7		16	2				7											
イ	139	133	6	233	6				42	4	38	14	129							
ロ	265	191	74	498	27	10	2		150	1	54	2	244	3						
イ	120	103	17	244	15	3	1		138		5	12	13	53						4
ロ	1,004	929	75	1,014	4	1	1		62	10	3	11	4							4
イ	4	4	4	23	3	4	1		4			3	1	4						3
ロ	3	1	2	1	1	1	1		3			1	1	3						
イ	14	5	9	9		3			4	14	4	4	4	14	1					1
ロ	79	73	6	6	2	1	1		2	44		10	6	76						
イ	72	41	31	241	8	70			1	73		3	13	73						
ロ																				
イ	1	1	1	1	1	1			1											1
ロ	7	5	2	7	2	7			7											7
イ	49	47	2	91	1	2			33			3	3	49						
ロ																				
イ	49	40	9	15					43			3	3	45						
ロ	11	11		2					2			1	1	10						
イ	62	61	1	2					53			1		53						
ロ	27	23	4	65	9	9			1	24	2	4	2	23						
イ	211	113	98	350	99		2		1	155		30	34	28						1
ロ	21	16	5	30	4				14			6	2	4						
イ	6	3	3	15	3				6					6						
ロ	1	1		1					1											
イ	88	86	2	61	1				4			1	1	3						
ロ	835	601	234	648	116		11		56	368	2	4	1	57	9					2
イ	1	1																		
ロ	76	70	6	28			9		1	13										
イ	742	642	100	336	36	1			25	227	2	1		36						
ロ	889	721	168	450	47	5	2	6	6	150	3	110	16	105	4					1
イ	236	188	48	446	23	23	2		133		3	40	29	187						4
ロ	171	144	27	60	5				1	36	3	3	1	11						
イ																				
ロ	27	26	1	25					22			3								
イ	1	1		1																
ロ																				

(8) 主要な消防用設備の設置率

平成31年4月1日現在(件)

区分	屋内消火栓設備		スプリンクラー設備		自動火災報知設備		漏電火災警報器		非常警報設備		避難器具		誘導灯							
	義務対象物 特別免除	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置率(%)	義務対象物 特別免除	設置率(%)						
合計	696	85.6%	132	100%	2,249	96.3%	39	94.9%	561	67	480	97.2%	187	5	170	93.4%	1,340	98.2%		
1 イ 劇場・映画館等	5	100%	4	100%	10	100%			10		10	100%	10		10	100%	1	100%		
イ 集会場等	14	100%	1	100%	64	100%			78	6	70	97.2%	9		80	100%	2	78	100%	
イ キヤバレー等									1		1	100%			1	100%		1	100%	
2 ロ 遊技場等	6	100%	1	100%	16	100%			12		12	100%	1		16	100%		16	100%	
ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																				
二 カラオケボックス等																				
3 イ 料理店等	3	66.7%			3	100%							1		1	100%	3	3	100%	
イ 飲食店等	6	100%			7	100%									6	100%		6	100%	
4 ロ 百貨店等	30	93.1%	10	100%	151	100%	4	100%	48	8	38	95.0%	20		14	70.0%	131	129	99.2%	
イ 旅館・ホテル等	16	93.8%	3	100%	141	99.3%	5	100%	55	1	54	100%	2		2	100%	249	4	244	99.6%
5 ロ 共同住宅等	37	100%	2	100%	62	98.4%	11	100%	21	18	3	100%	12		13	100%	68	15	53	100%
(1) 病院等	3	100%	4	100%	4	100%			3		3	100%	1		1	100%	4	4	100%	
(2) 診療所等	1	100%			3	100%			1		1	100%	1		1	100%	3	3	100%	
(3) 病院・診療所・助産所等	1	100%	3	100%	14	100%			4		4	100%	4		4	100%	14	14	100%	
(4) 無床診療所・無床助産所	2	100%			45	100%			14	4	10	100%	6		6	100%	77	1	76	100%
(1) 老人ホーム等	8	100%	70	100%	73	100%			3		3	100%	14		13	100%	73	73	100%	
(2) 救護施設等																				
(3) 乳児院等																				
(4) 障害児入所施設等	1	100%	1	100%	1	100%											1	1	100%	
(5) 障害者支援施設等	2	100%	7	100%	7	100%											7	7	100%	
(1) 老人デイサービス等	1	100%	2	100%	33	100%			4	1	3	100%	3		3	100%	50	49	98%	
(2) 更生施設等																				
(3) 保育所等	15	100%			43	100%			3		3	100%	3		3	100%	45	45	100%	
(4) 児童発達支援施設等					2	100%							1		1	100%	10	10	100%	
(5) 障害者支援施設等	2	100%			53	100%			1		1	100%					55	2	53	100%
幼 稚 園 等	10	100%			25	100%	2	100%	5	1	4	100%	2		2	100%	24	1	23	100%
7 学 校	103	97.1%			156	99.4%			34	4	30	100%	35		34	97.1%	32	4	28	100%
8 図書館等	4	100%			14	100%			6		6	100%	2		2	100%	4	4	100%	
イ 特殊浴場																				
ロ 一般浴場	4	100%			6	100%														
10 車両の停車場等					1	100%														
11 神社・寺院等	1	100%			4	100%	1	100%	62	8	51	94.4%	1		1	100%	3	3	100%	
イ 工場・作業場	149	84.1%			414	93.6%	2	100%	4		4	100%	1		1	100%	73	10	57	90.5%
ロ テレビスタジオ等																				
イ 駐車場等					15	100%							1		1	100%	8	6	2	100%
ロ 航空機格納庫	9																			
14 倉庫	89	41.4%	1	100%	261	88.7%	2	100%	1		1	100%					87	41	36	78.3%
15 事務所等	147	97.9%			244	99.3%	3	100%	125	13	110	98.2%	16		16	100%	200	94	105	99.1%
イ 複合用途(特定)	26	92.0%	23	100%	195	96.4%	3	100%	46	3	40	93.0%	37		29	85.3%	200	9	187	97.9%
ロ 複合用途(一般)	10	62.5%			43	90.0%	4	100%	3		3	100%	1		1	100%	16	5	11	100%
16(2) 地下街																				
16(3) 準地下街																				
17 文化財					30	84.6%														
18 アーケード																				

※設置率は、設置対象物÷(義務対象物-特例免除対象物)の数値

(9) 中高層建築物の状況

平成31年4月1日現在(件)

区 分	計	階 数 別										
		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上		
合 計	446	303	88	28	13	7	2	1	2	2		
地 域 別	水 沢	300	199	69	12	7	6	2	1	2		
	江 刺	62	46	5	7	4	0	0	0	0		
	前 沢	24	16	4	4	0	0	0	0	0		
	胆 沢	15	13	2	0	0	0	0	0	0		
	衣 川	5	4	0	0	1	0	0	0	0		
	金ヶ崎町	40	25	8	5	1	1	0	0	0		
用 途 別	1	イ 劇場・映画館等	3	1	2	0	0	0	0	0	0	
		ロ 集会場等	4	1	3	0	0	0	0	0	0	
	2	イ キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ロ 遊技場等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
		ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3	ニ カラオケボックス等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		イ 料理店等	3	3	0	0	0	0	0	0	0	
	4	ロ 飲食店	11	10	1	0	0	0	0	0	0	
		ニ 百貨店等	4	3	1	0	0	0	0	0	0	
	5	イ 旅館・ホテル等	13	5	1	1	2	1	2	0	1	
		ロ 共同住宅等	136	74	38	18	2	2	0	0	2	
	6	イ	(1) 病院	4	1	0	2	0	1	0	0	0
			(2) 有床診療所	2	1	1	0	0	0	0	0	0
			(3) 有床助産所	7	3	3	0	0	0	0	1	0
			(4) 無床診療所	6	6	0	0	0	0	0	0	0
			(5) 無床助産所	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ロ	(1) 老人短期入所施設等	4	3	1	0	0	0	0	0	0
			(2) 救護施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(3) 乳児院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			(4) 障害児入所施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 障害者支援施設等			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ハ		(1) 老人デイサービスセンター等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
		(2) 更生施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(3) 保育所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(4) 児童発達支援センター等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(5) 障害者支援施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ニ 幼稚園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
7	学 校	43	38	4	1	0	0	0	0	0		
8	図 書 館 等	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
9	イ 特殊浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ 一般浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10	車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11	神社・寺院等	2	2	0	0	0	0	0	0	0		
12	イ 工場・作業場	24	18	4	0	2	0	0	0	0		
	ロ テレビスタジオ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
13	イ 駐車場等	2	1	1	0	0	0	0	0	0		
	ロ 航空機格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
14	倉 庫	10	10	0	0	0	0	0	0	0		
15	事 務 所 等	71	49	17	2	2	1	0	0	0		
16	イ 複合用途(特定)	67	47	8	4	5	2	0	0	1		
	ロ 複合用途(一般)	26	24	2	0	0	0	0	0	0		
17	文 化 財	1	0	1	0	0	0	0	0	0		

危険物施設を除く。

(10) 階数別防火対象物数及び予防査察件数

平成31年4月1日現在(件)

区 分	階 数 別 防 火 対 象 物 数					予 防 査 察 件 数 (30年度中)	
	計	うち地階を 有するもの	地上5階 未 満	地上5階 以 上	地下のみ		
合 計	5,675	78	5,619	55	1	1,456	
1	イ 劇場・映画館等	10	2	10	0	0	
	ロ 集会場等	79	1	79	0	38	
2	イ キャバレー等	1	0	1	0	0	
	ロ 遊技場等	16	0	16	0	8	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	0	0	0	0	0	
	ニ カラオケボックス等	3	0	3	0	2	
3	イ 料理店等	7	0	7	0	3	
	ロ 飲食店	117	2	117	0	51	
4	百貨店等	260	1	260	0	93	
5	イ 旅館・ホテル等	43	2	36	7	120	
	ロ 共同住宅等	1,017	1	993	24	165	
6	イ	(1) 病院等	4	1	1	3	8
		(2) 有床診療所	3	1	3	0	4
		(3) 有床助産所	14	1	13	1	6
		(4) 無床診療所 無床助産所	75	0	75	0	13
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	74	1	74	0	30
		(2) 救護施設等	0	0	0	0	0
		(3) 乳児院等	0	0	0	0	0
		(4) 障害児入所施設等	1	0	1	0	0
		(5) 障害者支援施設等	5	0	5	0	2
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	45	0	45	0	19
		(2) 更生施設等	0	0	0	0	0
		(3) 保育所等	48	0	48	0	5
		(4) 児童発達支援センター等	7	0	7	0	2
		(5) 障害者支援施設等	30	0	30	0	18
	ニ 幼稚園等	27	0	27	0	5	
7	学 校	219	1	218	1	74	
8	図 書 館 等	23	1	23	0	3	
9	イ 特殊浴場	0	0	0	0	0	
	ロ 一般浴場	6	0	6	0	1	
10	車両の停車場等	2	0	2	0	1	
11	神社・寺院等	97	0	97	0	16	
12	イ 工場・作業場	845	3	843	2	186	
	ロ テレビスタジオ等	1	0	1	0	0	
13	イ 駐車場等	76	0	76	0	34	
	ロ 航空機格納庫	0	0	0	0	0	
14	倉 庫	754	0	754	0	194	
15	事 務 所 等	1,192	51	1,186	5	224	
16	イ 複合用途(特定)	301	8	289	12	88	
	ロ 複合用途(一般)	242	1	242	0	26	
16の2	地 下 街	0	0	0	0	0	
16の3	準 地 下 街	0	0	0	0	0	
17	文 化 財	30	0	30	0	16	
18	ア ー ケ ード	1	0	1	0	1	

2 危険物行政

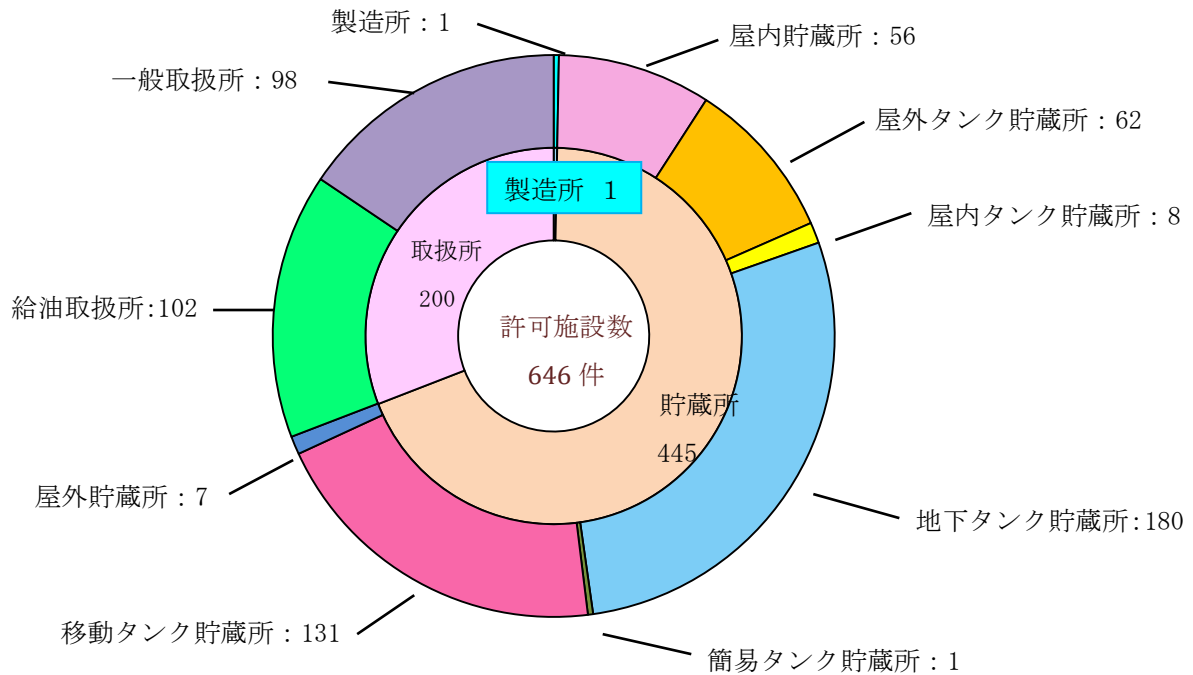
平成 31 年 4 月 1 日現在、管内の危険物施設数は 646 件であり、5 年前に比べ 64 件減少している。年々減少が続く要因は、地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、給油取扱所等の廃止件数の増加によるものである。

また、危険物施設の事故発生状況は、過去 5 年間では火災が 2 件、危険物流出が 3 件及び給油取扱所において危険物のコンタミ（混油）が 1 件発生している。

このことから、事業者は法令等の順守はもちろん、危険物施設の危険要因を把握し、保安体制の確立を構築していくことが極めて重要と考え、住民の安心安全のため、厳正な許認可事務をはじめ、立入検査を強化する等、安全対策を図っているところである。

(1) 危険物施設の設置状況

平成 31 年 4 月 1 日現在



(2) 危険物規制対象施設数の現況

平成 31 年 4 月 1 日現在(件)

区分	計	地域別						
		水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
合計	646	194	150	70	83	12	137	
製造所	1		1					
貯蔵所	小計	445	126	103	50	63	8	95
	屋内貯蔵所	56	19	12	4	7		14
	屋外タンク貯蔵所	62	12	9	6	1	1	33
	屋内タンク貯蔵所	8	4	1	1			2
	地下タンク貯蔵所	180	55	42	19	28	6	30
	簡易タンク貯蔵所	1		1				
	移動タンク貯蔵所	131	33	36	19	27	1	15
	屋外貯蔵所	7	3	2	1			1
取扱所	小計	200	68	46	20	20	4	42
	給油取扱所	102 (45)	30 (12)	23 (13)	15 (4)	12 (4)	3 (2)	19 (10)
	第1種販売取扱所							
	第2種販売取扱所							
	移送取扱所							
一般取扱所	98	38	23	5	8	1	23	

備考：1 給油取扱所の（ ）は、自家用の数

2 設置許可後、完成検査済証の交付を受けた施設である。

(3) 危険物設置数の推移

(件)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
令和元年度	646	1	445	56	62	8	180	1	131	7	200	102		98
平成30年度	654	1	452	57	62	8	183	1	134	7	201	101		100
平成29年度	666	1	459	59	62	8	188	1	134	7	206	102		104
平成28年度	682	1	471	59	63	8	196	1	137	7	210	104		106
平成27年度	698	1	489	60	64	7	206	1	142	9	208	105		103
平成26年度	710	1	495	59	64	7	212	1	143	9	214	106		108

備考：各年度とも4月1日現在

(4) 危険物の許可処理状況

平成30年度(件)

区分		計	署 所 別					
			水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町
合 計	設置	10	3	3	2	1		1
	変更	40	7	4	4	3		22
	完成	46	9	5	6	4		22
製造所	設置							
	変更							
	完成							
貯蔵所	屋内貯蔵所	設置	2	1		1		
		変更	1					1
		完成	2			1		1
	屋外タンク貯蔵所	設置						
		変更	2	1			1	
		完成	3	2			1	
	屋内タンク貯蔵所	設置						
		変更						
		完成						
地下タンク貯蔵所	設置	1	1					
	変更	6	3	1	1	1		
	完成	9	5	2	1	1		
簡易タンク貯蔵所	設置							
	変更							
	完成							
移動タンク貯蔵所	設置	5		2	1	1		1
	変更	2	1			1		
	完成	7	1	2	1	2		1
屋外貯蔵所	設置							
	変更							
	完成							
取扱所	給油取扱所	設置						
		変更	6	1	1	3		1
		完成	7	1	1	3		2
	一般取扱所	設置	2	1	1			
変更		23	1	2			20	
	完成	18					18	
仮使用		24	3	2	4			15
仮貯蔵・仮取扱		3	1					2
タンク検査		1						1

(5) 危険物の数量及び類別施設の状況

平成31年4月1日現在
(件)

区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
計	646	1	445	56	62	8	180	1	131	7	200	102		98
数 量 別 施 設 数	5 倍 以 下		272	20	22	5	102	1	119	3	49	7		42
	5 倍 を 超 え 10 倍 以 下		73	16	12	3	35		4	3	28	7		21
	10 倍 を 超 え 50 倍 以 下		56	10	16		26		3	1	53	27		26
	50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	1	23	5	3		10		5		25	18		7
	100 倍 を 超 え 150 倍 以 下		10	4	4		2				13	13		
	150 倍 を 超 え 200 倍 以 下		1				1				7	7		
	200 倍 を 超 え 1,000 倍 以 下		9	1	5		3				24	23		1
	1,000 倍 を 超 え 5,000 倍 以 下		1				1				1			1
	5,000 倍 を 超 える も の													
類 別 施 設 数	第 1 類													
	第 2 類													
	第 3 類	1	1	1										
	第 4 類	640	1	442	53	62	8	180	1	131	7	197	102	95
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	5		2	2						3			3

(6) 危険物関係手数料徴収状況

(件、千円)

区 分	30年度(A)		29年度(B)		比 較 (A)-(B)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
合 計	135	2,210	105	1,596	30	614
危険物許可申請手数料	55	1,412	39	954	16	458
タンク検査申請手数料	2	17	3	33	△1	△16
完成検査申請手数料	47	614	39	484	8	130
仮使用・仮貯蔵・仮取扱承認・照合手数料	31	167	24	125	7	42

(7) 危険物施設における過去5年間の事故発生状況

(平成26年1月1日～平成30年12月31日)

発生年月日	地域別	施設区分	事故種別	事 故 概 要
26. 2. 11	胆 沢	給油取扱所	そ の 他	地下専用タンクに荷卸しする際、注入ホースを接続する注入口を誤り、コンタミ（混油）事故が発生したものの。
26. 5. 12	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	一般取扱所の地下ポンプピット内において、設置してある燃料油送ポンプと配管の接続箇所から燃料が約760ℓ流出したものの。
26. 5. 13	金ヶ崎町	屋 内 貯 蔵 所	火 災	屋内貯蔵所内の貯蔵容器（ドラム缶）に、移動タンクに積載したドラム缶からガソリンを詰め替え中、静電気の火花が可燃性蒸気に着火して出火したものの。
28. 9. 6 (推定)	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	地下埋設配管（条例規制部分）の腐食箇所から、地下に灯油が流出したものの。 流出量約2,622ℓ
29. 11. 24	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	埋設配管の腐食から、地中に灯油が流出したものの。 流出量約3,000ℓ
30. 10. 16	金ヶ崎町	一 般 取 扱 所	火 災	生産車両にガソリンを注油する装置のノズル付近から出火したものの。

3 民間防火組織の育成

火災の発生原因は、火入れ、たき火、たばこの不始末、こんろ等による失火が大半を占めている。このことから、住民が自主的、かつ、積極的に火災を警戒することで、火災は大幅に減少できるものであり、民間防火組織の育成は極めて重要である。

平成 31 年 4 月 1 日現在の民間防火組織数は、幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人消防協力会(隊)の 100 団体 (19, 227 人) となっている。

これらの組織を統括している胆江地区幼少年婦人防火委員会では、「防火ポスターコンクール及び消防図画展」、「少年消防クラブリーダー研修会」、「幼年消防クラブ防火パレード」、「婦人消防のつどい」などの行事を開催し、民間防火組織の育成に力を入れ、地域住民への防火思想の普及啓発に努めている。

4 幼・少年消防クラブ及び婦人消防協力会（隊）の現況

平成 31 年 4 月 1 日現在

区 分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人消防協力会(隊)	
	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員
水 沢	19	1,877			5	3,085
江 刺	11	627			9	6,494
前 沢	5	355			5	969
胆 沢	6	262			1	549
衣 川	2	95	1	6	5	1,331
金ヶ崎町	7	455	3	43	21	3,079
計	50	3,671	4	49	46	15,507

III 警 防 編

1 消防機動力

消防機動力の現有状況は、指揮車3台、ポンプ車（水槽付含む。）9台、高規格救急車9台、大型水槽車（10トン）2台、化学車2台、救助工作車、はしご車、屈折はしご車各1台その他の車両23台となっている。

近年は大地震や、予想をはるかに超える大雨災害など、大規模又は広域的な災害が発生している。消防機関として、地域住民の安全確保と災害による被害の軽減のため、これまで以上に消防機動力の整備強化を図っていかなければならない。

(1) 消防車両の配置状況

平成31年4月1日現在(台)

区分	合計	消防本部	消防署						
			水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所
計	51	3	18	4	4	4	4	12	2
普通消防ポンプ自動車	3		1					1	1
水槽付消防ポンプ自動車	6		2	1	1	1	1		
化学消防ポンプ自動車	2		1					1	
はしご付消防自動車	1		1						
屈折はしご自動車	1							1	
大型水槽車	2		1					1	
救助工作車	1		1						
高規格救急自動車	9		3	1	1	1	1	1	1
指揮車	3	1	1					1	
広報車	2	1	1						
連絡車	1		1						
査察兼広報車	6		1	1	1	1	1	1	
資機材搬送車	3	1	1					1	
救急指導車	2		1					1	
訓練指導車	2							2	
ボートトレーラー	1		1						
除雪機(ホイールローダ)	6		1	1	1	1	1	1	

(2) 消防車両の現有と使用状況

平成31年4月1日現在

区分	呼称	車両種別	乗員(人)	登録番号	年式	型式	排気量cc	導入年月日	総重量kg	納入業者	型別	備考
消防本部	奥州本部指揮1	指揮車	5	岩手88す7684	H. 8	トヨタE-SXV15W	2,160	H8.6.28	1,510	トヨタビスタ岩手		
	奥州本部広報1	広報車	15	岩手800さ7104	H. 14	トヨタKG-LH186B	2,980	H14.9.18	2,130	岩手トヨタベント		4WD
	奥州本部資機材1	査察兼広報車	7	岩手88す4182	H. 4	日野KC-FH129S	2,770	H4.10.23	2,330	(土)日ジヤンポ	水II型	4WD 奇蹟車(土日ジヤンポ)
	水沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手88す1688	H. 9	日野KG-FH1JBA改	7,960	H9.12.5	12,350	日本機械工業	水II型	水槽容量3,000ℓ ホースカー付
	水沢ポンプ2	普通消防ポンプ車	5	岩手800さ3079	H. 12	トヨタKG-HZJ79	4,160	H12.3.24	3,770	日本ドライケイミカル	BD-I型	4WD
	水沢ポンプ3	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は1243	H. 23	日野BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.3.24	10,520	古川ポンプ	水II型	水槽容量2,000ℓ CAFS
	水沢化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手88す1337	H. 7	日野KC-GD1JGBA	7,960	H7.12.27	9,020	日本ドライケイミカル	II型	水槽容量1,800ℓ 葉槽500ℓ
	水沢梯子1	はしご付消防車	6	岩手800は889	H. 19	イバコ	5,880	H19.3.26	15,430	モリタテクノス	30m級	先端屈折伸縮式 4WS
	水沢救助1	救助工作車	6	岩手800は1226	H. 23	日野BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.2.28	12,000	日本機械工業	II型	照明、クレーン、ウインチ等付
	水沢タンク1	大型水槽車	3	岩手800は1147	H. 22	BDG-FR1APYA改	8,860	H22.1.22	22,660	日本機械工業	II型	水槽容量10,000ℓ A-2級ポンプ付
水沢消防署	水沢救急1	高規格救急車	7	岩手800さ1032	H. 30	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H30.11.20	2,970	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急2	高規格救急車	7	岩手800す6466	H. 23	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H23.11.29	3,020	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急3	高規格救急車	7	岩手800す2235	H. 19	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H19.3.7	2,950	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢指揮1	指揮車	5	岩手800さ3076	H. 12	ニッサンGF-ALWES0	3,270	H12.3.24	2,450	水沢日産	4WD	4WD 奇蹟車(崎ツクハ)
	水沢広報1	広報車	4	岩手800あ1017	H. 13	三菱GF-H47A	650	H13.5.31	920	岩手三産	4WD	4WD 奇蹟車(崎ツクハ)
	水沢広報2	連絡車	4	平泉880え400	H. 30	ホンダABA-HM4	650	H30.4.20	1,080	奥羽ホンダ販売株式会社	4WD	4WD 奇蹟車(株式会社オノテラデザイン)
	水沢広報3	査察兼広報車	5	岩手800さ7363	H. 14	ニッサンUA-BNK12	1,380	H14.11.14	1,060	水沢日産	4WD	4WD
	救急指導水沢1	救急指導車	7	岩手88す9958	H. 10	トヨタGB-VCH38S	3,370	H10.3.12	2,410	岩手トヨタ	4WD	4WD
	水沢資機材1	資機材搬送車	3	岩手88す9281	H. 9	いすゞKC-NPS72LN	4,980	H9.8.29	4,450	盛岡いすゞモーター	4WD	4WD 2.9tクレーン付
	ボートレーラー	ボートローラー	1	岩手800る256	H. 16	SOREX BOAT18F	1,490	H16.12.9	480	株式会社マリネット		
前沢分署	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市1	H. 20	三菱重工製WS210A	1,490	H19.11.8		機械商事株式会社		
	前沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は975	H. 20	日野BDG-GX7JGWA改	6,400	H20.2.8	10,170	日本機械工業	水II型	水槽容量2,000ℓ
	前沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す4846	H. 22	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,010	岩手トヨタ	高規格	4WD
	前沢広報1	査察兼広報車	5	岩手800す4190	H. 21	ニッサンDBA-NE11	1,490	H21.5.1	1,240	水沢日産	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市2	H. 20	三菱重工製WS210A	1,496	H20.10.20		機械商事株式会社		
	金ヶ崎ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	平泉800は53	H. 27	日野SDG-GX7JGAA改	6,400	H27.12.25	10,730	岩手総合商事	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
	金ヶ崎救急1	高規格救急車	7	平泉800さ318	H. 21	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H21.1.28	3,000	岩手トヨタ	高規格	4WD
	金ヶ崎広報1	査察兼広報車	5	岩手800た312	H. 11	トヨタGG-AE109V	1,580	H11.3.25	1,210	トヨタカローラ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	金ヶ崎町11	H. 21	古河FL303-2	1,496	H21.10.23		東亜リース株式会社		
	胆沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は330	H. 13	日野KK-GX1JGDA改	7,960	H13.7.10	9,390	岩手ポンプ	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
胆沢分署	胆沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す5690	H. 23	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H23.3.18	2,990	岩手トヨタ	高規格	4WD
	胆沢広報1	査察兼広報車	7	岩手800さ8354	H. 15	ホンダLA-RN2	1,660	H15.8.4	1,480	ホンダプリモ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市さ63	H. 25	SA-TF37A	1,499	H25.10.29		東亜リース株式会社		
	衣川ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は61	H. 10	日野KC-GX1JGCA改	7,960	H10.11.11	9,240	(日本損害保険協会)	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
	衣川救急1	高規格救急車	7	岩手800す7885	H. 25	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H25.2.28	3,000	岩手トヨタ	高規格	4WD
	衣川広報1	査察兼広報車	7	岩手800す2723	H. 19	ホンダDBA-GB2	1,490	H19.9.24	1,420	ホンダプリモ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市11	H. 22	CAT901B	1,496	H22.9.30		機械商事株式会社		
	江刺ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	平泉800さ830	H. 29	日野TKG-XZU685M	4,000	H29.11.9	6,030	古川ポンプ	CD-I型	4WD
	江刺救急1	高規格救急車	7	平泉800さ897	H. 30	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H30.2.20	2,990	岩手トヨタ	高規格	4WD
	江刺指揮1	指揮車	5	岩手800す9404	H. 26	ニッサンDBA-NY12	1,490	H26.9.26	1,420	水沢日産	4WD	4WD 2.6tクレーン付
江刺消防署	江刺資機材1	資機材搬送車	3	岩手800さ6181	H. 14	いすゞKK-NPS72LN	4,980	H14.2.8	4,460	文林商会		
	江刺広報1	査察兼広報車	5	岩手800さ4651	H. 13	スバルGF-SF5	1,990	H13.3.22	1,460	岩手スバル	4WD	4WD
	江刺タンク1	大型水槽車	3	岩手800は410	H. 14	日野KL-FS4FPHA	20,780	H14.3.29	22,810	GM いちはら	II型	水槽容量10,000ℓ 小型可搬ポンプ付
	江刺化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手800さ1669	H. 11	三菱KC-FK28BE改	8,200	H11.7.30	7,960	GM いちはら	I型	水槽容量1,000ℓ 葉槽300ℓ ホースカー付
	江刺梯子1	屈折はしご消防車	6	岩手800は91	H. 11	日野KC-FH1JKBA改	7,960	H11.2.15	13,170	森田ポンプ	20m級	3段伸縮2節式
	救急指導江刺1	救急指導車	7	岩手800さ5252	H. 13	GE-FLWGE50	3,270	H13.6	2,680	水沢日産	4WD	4WD
	救急普及啓発広報車	訓練指導車	7	平泉800さ14	H. 26	ニッサンABG-DVW41	4,470	H26.11.20	4,280	(救急振興財団)		
	除雪機	ホイールローダー	3	岩手100さ8782	H. 15	マツダTC-SYE4T	1,990	H15.8.21	2,190	(宝くじ協会)		
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市12	H. 23	古河FL303-3	1,499	H23.10.28		東亜リース株式会社		
	江刺東ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	岩手800す3202	H. 20	日野FDG-XZU378M	4,000	H20.3.20	5,990	モリタトヨタ	CD-I型	4WD CAFS
江刺東救急1	高規格救急車	7	岩手800す4845	H. 22	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	2,990	岩手トヨタ	高規格	4WD	

2 月別風速・風向・雨量状況

平成30年中

区 分		計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
風速 (m / sec)	平均	2.2	2.3	2.1	2.9	2.3	2.5	2.3	1.9	2.0	1.8	1.8	1.8	2.3
	2未満	14.9	12	17	9	12	8	8	18	16	23	22	18	16
	2～4未満	13.9	17	9	15	17	21	21	13	15	7	8	11	13
	4～6未満	1.5	2	2	6	1	2	1	0	0	0	1	1	2
	6～10未満	0.1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10以上	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風向 (9時観測)	東	0.3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	西	2.2	4	3	4	2	3	2	0	1	0	2	0	5
	南	11.5	5	6	6	12	18	19	21	15	17	8	7	4
	北	10.9	15	9	12	9	8	5	7	11	10	16	16	13
	北 東	1.0	4	3	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1
	北 西	3.2	1	5	4	5	1	4	0	3	2	4	6	3
	南 東	0.3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
	南 西	0.7	0	0	5	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	無 風	0.4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
雨量	1日平均 (mm)	2.9	1.8	1.2	4.0	2.0	4.1	2.8	1.6	7.5	4.7	1.7	1.3	1.5
	計 (mm)	86.9	56.0	34.5	124.0	59.0	128.0	82.5	49.5	232.5	139.5	52.0	39.0	46.5
	1mm未満	22.0	22	19	26	23	21	23	23	19	18	25	26	19
	1～10未満	6.3	8	8	0	5	6	6	7	7	9	4	3	12
	10～30未満	1.5	1	1	3	2	3	0	1	2	3	2	0	0
	30～50未満	0.5	0	0	2	0	1	1	0	1	0	0	1	0
	50以上	0.2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0

3 天 気 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

☀はれ ☁くもり ☂あめ 🍁ゆき

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	☁	☁	☁🍁	☀	☀	☁	☀	☀	☁	☁	☀	☂
2日	☁	☀	🍁	☀	☀	☁☂	☀	☀	☂	☀	☀	☀
3日	☀☁	☁	☀	☀	☂☁	☁	☀☂	☀	☁	☀	☀	☀
4日	☁	☁	☁	☀	☂☀	☀	☁☂	☀	☁☂	☀	☀	☁☂
5日	☀☁	☁	☁🍁	☁	☂☁	☀	☁☂	☀	☁☀	☀	☀	☁
6日	☀	☀🍁	☁	☀	☁	☀	☁☂	☂☁	☁	☁	☁☂	☂🍁
7日	☁	☀	☀	☁	☁	☀	☁☂	☁☂	☁☂	☀	☀	☂
8日	☁	☁	☁☂	☁	☁	☁	☁	☂☁	☁	☁	☁☂	☁🍁
9日	☁	☁	☂☁	☁☂	☁☂	☀	☀	☁☂	☁☂	☀☁	☀	☁
10日	☁	☁	☁	☁	☂☁	☁	☀	☂☁	☁	☁	☁	☁
11日	☁	☁	☀	☁	☁	☀	☁	☀	☀☁	☀☂	☀	☀
12日	☁	🍁	☁	☀	☁	☁☂	☁	☀	☁	☁	☁	☁
13日	☀	☁	☀	☁	☁	☁☀	☁	☀	☀	☀	☀	☁
14日	☀	☁	☁	☁☂	☁	☁	☀	☀	☀	☁	☀	☁
15日	☁	☀	☀	☁☂	☀	☁	☁	☀	☁	☀	☀	☁
16日	☁	☁	☁	☀	☀☂	☁	☀	☂☁	☁	☀	☀	☁
17日	☁	🍁	☀	☁	☂☁	☁	☁	☀	☀	☁	☀	☀
18日	☀	🍁	☁	☁☂	☂☁	☁	☀	☀☁	☁	☀	☀	☁
19日	☁	🍁	☀	☁	☁☂	☁	☀	☀	☀	☁	☂☁	☀
20日	☁	☁	☀	☀	☀	☁	☀	☀	☁	☀	☀	☁
21日	☁	🍁	☁	☁	☀	☁☀	☀	☁	☁☂	☁	☂	☀
22日	☁	☀	☂	☀	☀	☀	☀	☀	☂	☀	☁🍁	☁
23日	☁	☀	☁	☁	☁	☁☀	☁	☀	☀	☀☂	☁	☁
24日	🍁	☁🍁	☀	☀	☀	☀	☀	☁	☁	☁☂	☀☁	☁
25日	🍁	☁	☁	☁☂	☀	☀	☁	☀	☂☁	☀	☁☀	☁
26日	🍁	☀	☁	☀	☀	☁	☀	☁☂	☀	☀	☀	☁
27日	☁	☁	☀	☀	☀	☂☁	☀	☀	☂	☀	☀	☁🍁
28日	🍁	☀	☀	☀	☀	☀	☁	☂☁	☀	☀	☀	🍁☁
29日	☀	/	☁	☀	☀	☀	☀	☀	☁☂	☀	☀	🍁
30日	🍁	/	☀	☀	☀	☀☂	☀	☁☂	☂	☀	☁☀	🍁☁
31日	☁	/	☁	/	☁☂	/	☀	☂	/	☁☀	/	☁

4 温度 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

上段:最高気温、下段:最低気温(°C)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	5.6	1.0	10.3	12.5	25.3	21.3	34.0	33.8	25.6	26.3	14.0	7.8
	-1.1	-7.5	0.8	5.8	11.4	14.6	21.9	22.9	19.6	16.8	5.7	-1.3
2日	3.1	2.0	3.2	17.8	20.9	26.2	35.4	34.1	24.9	22.3	16.1	9.2
	-2.2	-9.2	-2.8	5.5	12.8	11.8	22.4	22.4	18.5	15.1	2.8	-1.5
3日	1.7	1.3	9.5	17.9	19.0	29.6	34.6	31.6	24.5	23.2	17.6	13.2
	-4.6	-2.1	-1.9	8.5	10.5	14.6	22.7	19.5	19.2	12.1	2.5	-1.1
4日	1.8	4.2	15.9	16.1	14.4	28.6	27.8	31.5	28.0	23.1	18.5	14.0
	-3.2	-6.9	-2.5	3.6	8.8	16.9	22.3	19.4	22.3	10.4	2.5	6.1
5日	3.5	1.1	7.8	10.0	18.7	26.8	25.6	25.6	30.8	20.8	16.7	13.1
	-3.4	-6.2	0.0	3.4	7.5	14.6	18.8	18.5	22.3	12.1	6.1	0.2
6日	4.9	2.6	2.5	5.3	23.5	27.0	19.2	21.5	29.9	23.4	15.5	1.8
	-1.9	-6.4	-2.6	2.1	9.4	19.1	15.3	18.2	20.5	16.9	8.2	-0.7
7日	2.9	2.2	3.1	11.1	18.3	30.9	19.8	20.4	24.9	25.0	17.8	9.7
	-1.3	-5.3	-4.1	3.8	9.8	16.8	15.4	17.3	19.8	16.2	6.2	-0.8
8日	3.1	1.5	8.8	9.3	12.8	29.1	24.7	31.0	24.0	23.9	16.4	1.2
	-3.4	-8.6	-0.7	2.4	8.4	17.6	17.5	19.0	19.9	12.3	6.9	-2.4
9日	8.2	0.7	16.0	8.7	10.7	25.0	29.9	29.7	19.9	22.9	18.1	0.0
	-0.5	-2.4	2.8	1.4	7.6	14.0	20.3	20.5	15.1	12.9	11.7	-3.7
10日	1.4	6.7	5.1	12.8	11.9	16.1	32.8	32.2	17.7	18.2	18.0	1.4
	-4.3	-2.7	-0.7	2.7	7.9	13.3	22.6	21.1	16.2	14.9	9.0	-3.0
11日	0.4	3.9	8.2	17.0	22.4	17.3	26.5	31.4	24.7	18.6	14.4	3.5
	-7.4	-4.9	-3.0	4.2	6.8	14.4	20.1	21.5	15.4	15.3	6.2	-2.0
12日	0.4	-3.7	4.4	18.4	21.5	17.0	25.0	30.9	22.5	18.1	12.4	5.3
	-11.1	-7.0	-1.6	7.6	13.6	10.9	17.8	19.8	12.1	14.1	5.4	-1.1
13日	2.3	-2.6	14.4	10.7	19.7	18.4	29.8	32.8	24.1	19.7	13.5	4.9
	-6.2	-7.3	-3.4	3.8	12.9	10.7	20.8	22.6	14.3	9.8	3.5	-0.1
14日	1.2	3.8	15.4	11.8	18.3	19.1	32.6	33.6	28.3	16.9	13.5	2.3
	-7.5	-4.6	2.0	1.7	12.5	11.6	22.8	21.3	19.5	7.6	1.0	-1.2
15日	4.2	4.3	19.9	16.6	27.3	16.3	29.8	33.9	24.9	18.7	12.7	2.8
	-10.6	-2.9	0.8	6.4	12.2	10.8	22.2	24.1	19.0	9.6	1.5	-4.2
16日	6.3	2.2	16.0	10.5	30.4	18.1	29.9	25.8	29.0	19.8	13.6	6.4
	0.8	-3.6	0.1	3.3	12.8	10.4	23.4	20.2	18.2	8.4	-1.5	-2.6
17日	4.2	0.1	4.5	16.1	22.5	18.9	26.9	21.6	25.1	16.8	13.1	9.2
	0.4	-5.8	-2.2	0.3	15.9	12.3	22.3	15.5	15.2	7.5	3.1	-0.4
18日	8.2	-2.0	12.6	14.5	19.3	22.1	31.8	25.3	23.6	17.7	11.5	4.9
	0.3	-4.6	-5.1	10.7	10.8	14.1	22.2	13.2	12.4	4.9	1.0	0.2
19日	4.7	1.1	13.5	21.2	13.6	25.4	32.7	25.9	25.0	15.6	9.6	4.8
	-4.1	-4.7	0.7	9.8	6.5	16.7	22.4	15.4	12.6	4.9	2.9	-1.8
20日	4.5	2.3	6.0	20.6	21.1	19.8	34.3	28.5	23.7	20.6	9.7	6.3
	-6.5	-7.0	-0.8	9.1	4.8	17.8	23.0	16.6	12.2	9.6	0.6	0.4
21日	3.6	0.5	4.4	27.1	24.4	25.8	34.3	29.8	21.4	19.8	7.5	7.2
	-2.8	-7.6	-3.1	6.5	10.4	17.6	21.9	20.3	14.1	6.6	-1.3	0.2
22日	-1.0	1.1	4.5	24.2	28.0	25.6	32.3	35.4	21.1	19.8	8.5	6.3
	-4.7	-9.0	0.8	10.7	8.9	16.7	24.2	23.7	15.5	4.7	2.9	-2.3
23日	1.5	5.7	9.5	13.7	21.2	28.3	28.0	35.9	26.7	19.1	3.9	3.5
	-4.7	-9.2	1.5	9.5	11.4	13.3	20.8	22.7	17.3	4.8	0.2	-2.7
24日	-3.3	6.3	11.8	12.8	23.3	29.2	31.7	27.8	23.9	18.2	5.8	4.8
	-8.0	-5.9	0.6	9.0	12.6	16.5	20.0	24.2	19.4	10.2	-0.3	0.2
25日	-3.0	2.2	13.5	11.5	26.9	24.2	32.7	32.3	20.6	18.4	10.7	3.4
	-8.9	-4.1	0.4	7.3	9.5	16.2	22.2	23.2	13.7	6.8	-2.2	-0.7
26日	-4.2	2.7	17.8	16.6	24.2	26.7	31.3	26.9	22.9	19.0	12.2	6.2
	-6.8	-5.9	2.1	6.3	12.0	15.3	22.1	21.6	12.3	4.3	0.9	-0.4
27日	-1.1	2.3	19.8	20.8	22.5	26.2	30.1	25.8	14.2	18.9	15.9	1.6
	-8.3	-4.7	2.4	5.7	12.9	20.1	21.3	20.7	12.0	11.5	-0.9	-5.2
28日	0.5	5.1	21.6	19.4	23.4	30.3	30.1	21.5	22.5	17.7	15.1	-0.7
	-3.2	-2.7	2.8	8.2	13.6	20.5	19.8	19.6	12.9	8.5	5.1	-5.3
29日	-0.5		19.5	27.4	29.7	34.3	29.6	22.5	19.0	17.9	8.1	-1.7
	-5.6		5.3	4.3	13.8	21.6	25.0	19.0	11.2	7.9	1.8	-3.9
30日	-2.7		10.6	26.4	22.9	33.2	32.0	25.3	18.7	12.7	5.2	-1.3
	-8.6		1.7	12.1	17.8	20.9	24.4	20.5	16.8	6.5	-0.2	-4.9
31日	1.9		13.5		22.2		33.6	24.4		12.3		2.2
	-5.0		-1.8		15.9		24.5	20.3		5.6		-10.0

5 無線系統図

- 固定局 8局 10装置 (5W×5 2.5W×1
0.4W×4)
- 基地局 5局 17装置 (10W×6 2.5W×8
1W×2 0.5W×1)
- 陸上局 10W卓上型 9台 (市・町各1台含む)
10W車載型 44台
5W可搬型 2台
2W携帯型 83台

金ヶ崎分署

- しょうぼうかねがさき1 卓上型
- かねがさきポンプ1 ポンプ車
- かねがさききゆうきゆう1 救急車
- かねがさきこうぼう1 査察兼広報車
- かねがさきけいたい1~4 携帯無線

胆沢分署

- しょうぼういさわ1 卓上型
- いさわポンプ1 ポンプ車
- いさわきゆうきゆう1 救急車
- いさわこうぼう1 査察兼広報車
- いさわけいたい1~4 携帯無線

- おうしゅうほんぶ1
- みずさわしき1~4
- みずさわポンプ1
- みずさわポンプ2
- みずさわポンプ3
- みずさわかがく1
- みずさわタンク1
- みずさわきゆうじよ1
- みずさわはしご1
- みずさわきゆうきゆう1
- みずさわきゆうきゆう2
- みずさわきゆうきゆう3
- みずさわしきざい1
- みずさわこうぼう1
- みずさわこうぼう2
- みずさわこうぼう3
- おうしゅうほんぶしき1
- おうしゅうほんぶこうぼう1
- おうしゅうほんぶしきざい1
- みずさわけいたい1~22
- いわておうしゅうきゆう1~32
- みずさわかはん1

- 卓上型
- 指揮車
- ポンプ車
- ポンプ車
- ポンプ車
- 化学槽車
- 大型水車
- 救助工作車
- はしご車
- 救急車
- 救急車
- 救急車
- 救急車
- 資機材搬送車
- 査察兼広報車
- 連絡車
- 査察兼広報車
- 指揮車
- 広報車
- 資器材搬送車
- 携帯無線
- 可搬無線

- しょうぼうえさし1
- えさしき1~2
- えさしポンプ1
- えさしかがく1
- えさしタンク1
- えさしはしご1
- えさしきゆうきゆう1
- えさししきざい1
- えさしこうぼう1~11
- えさしけいたい1
- えさしかはん1

江刺消防署

東分遣所

- しょうぼうえさしひがし1 卓上型
- えさしひがしポンプ1 ポンプ車
- えさしひがしきゆうきゆう1 救急車
- えさしひがしけいたい2~3 携帯無線

前沢分署

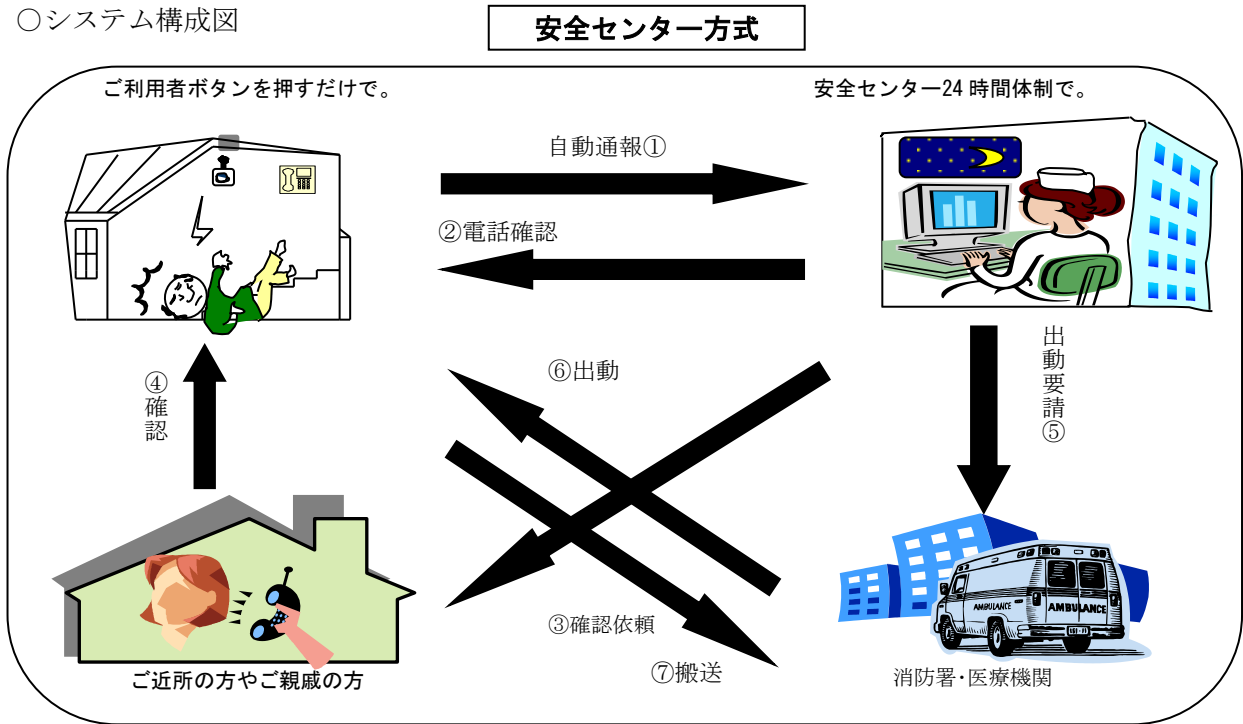
- しょうぼうまえさわ1 卓上型
- まえさわポンプ1 ポンプ車
- まえさわきゆうきゆう1 救急車
- まえさわこうぼう1 査察兼広報車
- まえさわけいたい1~4 携帯無線

衣川分署

- しょうぼうころもがわ1 卓上型
- ころもがわポンプ1 ポンプ車
- ころもがわきゆうきゆう1 救急車
- ころもがわこうぼう1 査察兼広報車
- ころもがわけいたい1~4 携帯無線

6 緊急通報装置を設置している世帯

○システム構成図



○利用者数

(平成30年12月31日現在)

水沢	江刺	前沢	金ヶ崎町	胆沢	衣川
102名	117名	34名	42名	29名	27名

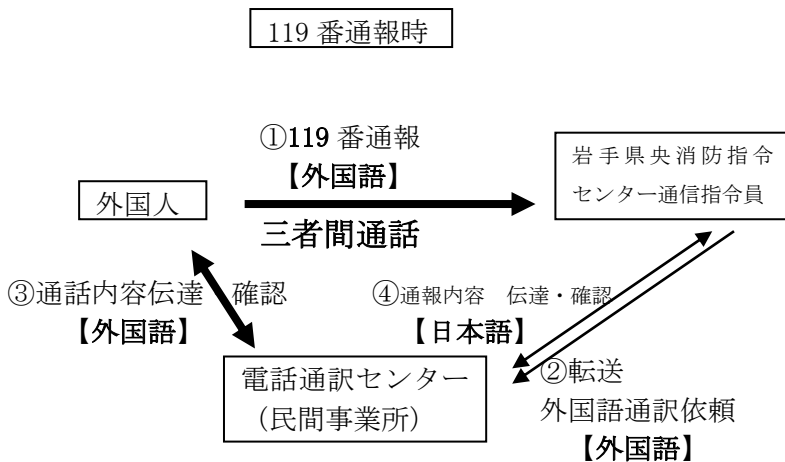
7 多言語通訳サービス

(平成29年10月1日運用開始)

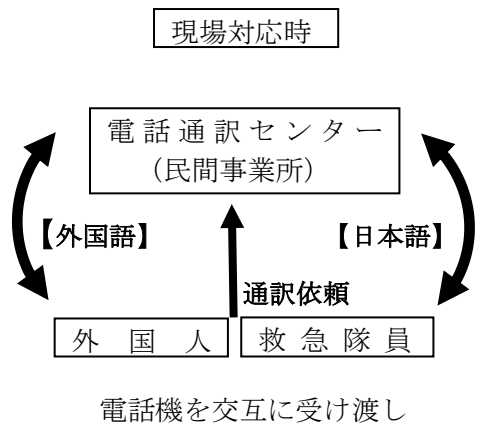
外国人からの119番通報時及び外国人のいる救急現場での活動時等において、電話通訳センターを介して、主要な言語において、24時間365日、迅速かつ的確に対応し、外国人を含め管内居住者の安心安全を確保しております。

なお、多言語通訳サービスは、英語、中国語、韓国語、スペイン語及びポルトガル語の5か国語に対応し運用しております。

○通信指令センター(三者間同時通訳の流れ)



○現場救急隊



多言語通訳使用実績

期 間	サービス使用件数
平成29年10月1日～平成29年12月31日	0件
平成30年1月1日～平成30年12月31日	5件
平成31年1月1日～令和元年8月31日	5件

8 救急ボイストラ(多言語音声翻訳アプリ)サービス (平成30年12月28日運用開始)

救急現場でスマートフォンのアプリを使用し、救急隊員が外国人傷病者に対して、円滑なコミュニケーションを図ることが可能になるサービスです。使用頻度が高い会話内容を「定型文」登録しているほか、スマートフォン自体で外国語の翻訳及び発声ができることから、聴覚障害者とのコミュニケーションにも活用が可能となっております。

※定型文有りの対応言語は、英語、中国語、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、ミャンマー語、ロシア語、マレー語、ドイツ語、ネパール語、ブラジルポルトガル語です。

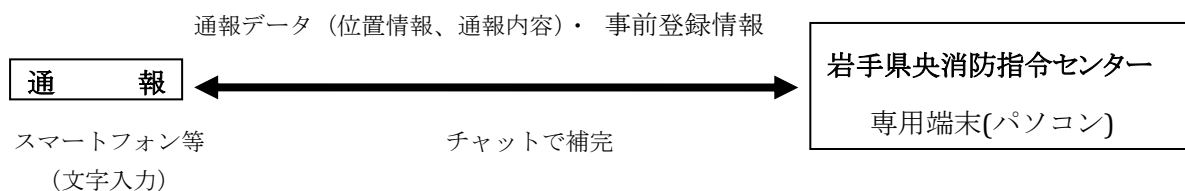
※定型文無しの対応言語は、アラビア語、イタリア語、ウルドゥ語、オランダ語、クメール語、シンハラ語、デンマーク語、トルコ語、ハンガリー語、ヒンディ語、フィリピン語、ポーランド語、ポルトガル語、モンゴル語、ラーオ語、言語・聴覚障害対応です。

9 Net119 緊急通報について

会話に不自由な聴覚・言語機能障害者がスマートフォンなどの画面上のボタン操作や文字入力で119番通報を行える「聴覚・言語障害者向けの緊急通報システム」システムです。利用には、事前登録が必要です。

なお、旅行や出張でNet119未導入消防本部や異なる業者のシステムを運用している消防本部管轄内で119番通報した場合は、登録してある岩手県央消防指令センターに入電します。

○通報の流れ(イメージ)



○消防本部管轄内における Net119 登録者数

(平成31年3月31日現在)

本部名	登録者数(名)
奥州市	21名
金ケ崎町	12名
合計	33名

10 通信施設の状況

平成31年4月1日現在

区 分		計	消防本部 水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防 署	東分遣所	基地局	奥州市 金ヶ崎町
指令装置	データメンテナンス装置	1	1								
	住民基本台帳情報入力用装置	2	1		1						
	指令情報出力装置	9	2	1	1	1	1	2	1		
	支援情報システムサーバー	3	3								
	可搬型支援情報端末	21	7	2	2	2	2	4	2		
	署所端末装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
	無線バックアップ用受令機	7	1	1	1	1	1	1	1		
表示盤	災害状況表示盤	8	5					3			
	災害状況表示盤制御装置	10	6					4			
気象情報収集装置		1	1								
災害状況等自動案内装置		1	1								
車両運用端末装置		53	23	4	4	4	4	11	3		
電源装置	直流電源装置	6	1								5
	DC/ACインバータ	8	3								5
	SPD開閉器盤	6	1								5
	発動発電機	2									2
	携行型発動発電機	3									3
	無停電電源装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
サイレン吹鳴装置	親局	1	1								
	子局	5									5
無線設備	基地局無線装置	5									5
	簡易基地局無線装置	3									3
	簡易多重無線装置	2	1								1
	無線回線制御装置	1	1								
	遠方監視装置	2	2								
	簡易無線統制台	1	1								
	卓上型半固定移動局無線装置	9	1	1	1	1	1	1	1		2
	車載型移動局無線装置	44	21	3	3	3	3	9	2		
	携帯型移動局無線装置	83	54	4	4	4	4	11	2		
	可搬型移動局無線装置	2	1					1			
	車載型受令機	3	2					1			
防災広報設備	前面投影式プロジェクタ	1	1								
	電動昇降式スクリーン	1	1								
	スイッチャ	1	1								
	デジタルビデオレコーダ	1	1								
	書画カメラ	1	1								
その他	一般加入電話(回線)	25	12	2	2	2	2	4	1		
	一般FAX	8	2	1	1	1	1	1	1		
	有線放送電話	1		1							
	衛星携帯電話	11	5		1	1	1	2	1		
	携帯電話	18	9	1	1	1	1	4	1		
	自動車FAX	2	2								
	庁内放送設備	7	1	1	1	1	1	1	1		
	県防災行政情報端末	1	1								
	県防災行政無線FAX	1	1								
	構内交換機内線電話器	54	36					18			

11 119番月別受理件数

平成30年中(件)

受付種別 月別	合 計	火 災	救 急	救 助	その他
1 月	593	5	481	10	97
2 月	607	5	483	6	113
3 月	596	16	425	11	144
4 月	581	14	430	3	134
5 月	584	9	434	10	131
6 月	594	18	399	3	174
7 月	643	16	485	3	139
8 月	636	7	486	7	136
9 月	561	16	389	1	155
10 月	634	7	457	9	161
11 月	615	7	451	3	154
12 月	585	3	436	7	139
計	7,229	123	5,356	73	1,677

12 主要消防資機材の保有状況

平成31年4月1日現在

区 分		消防本部・水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計
消 火 活 動 用	消防用ホース (65ミリ)	141	32	32	32	30	88	13	368
	〃 (50ミリ)	97	32	32	23	33	84	8	309
	〃 (40ミリ)	16	4	5	8	4	7	11	55
	ダブルコントロールノズル	8	4	7	4		3	1	27
	ガンタイプノズル	4	1	1		1	3	2	12
	無反動ノズル	1	1	5	1	1	6		15
	フォッグガン	6	1	1	1	1	3		13
	エアフォームピックアップノズル	3	2	1	2	2	2		12
	スーパーピアシングノズル	1							1
	ラインプロポーショナー	1					1		2
	簡易発泡器	3					1		4
	泡消火薬剤ミラクルフォームα	9					11	4	24
	メガフォーム泡消火薬剤(水成膜泡)20	15	4	2	6	1	19		47
	メガフォーム(水溶性液体火災用)			7					7
	泡消火薬剤(合成界面活性剤泡)20ℓ	8	2	4		7	15		36
	クロロフォーム		3		1				4
	可搬動力ポンプ	1					1		2
	可搬式散水装置(ジェットシューター)	21	5	5	5	5	14	2	57
	ウォーターチャージャー	2					1		3
	トーチバーナー	2	1	1	1				5
ディスクストレナー	2	1	1			4	1	9	
災 害 活 動 用	携帯電話	4					2		6
	〃 FAX	1							1
	携帯型無線機(10W)	1					1		2
	ポール式アンテナ	1					1		2
	携帯キセノンライト	2							2
	エアテント	2							2
	ドーム型テント	1					1		2
	簡易担架式ベット	9					2		11
	シュラフ	53					5		58
	オイルフェンス(10m)	5		1			2		8
救 急 活 動 用	除細動器	6	2	1	1	2	2	1	15
	輸液ポンプ	1							1
	自動式人工呼吸器	4	1	1	1	1	1	1	10
	手動式人工呼吸器(バックマスク)	5	3	3	3	3	4	3	24
	自動式心マッサージ器	2	1	2	1	1	1	1	9
	携帯用酸素吸入器	5	2	2	1	1	1	1	13
	電動式吸引器	5	2	2	1	2	2	1	15
	喉頭鏡・鉗子セット	6	3	2	2	3	2	2	20
	ビデオ喉頭鏡	1							1
	陰圧式固定マット(マジックギブス)	4	2	1	1	2	1	1	12
	全脊柱用固定器具(バックボード)	9	1	1	1	2	3	1	18
	上半身脊柱用固定器具(ケッド)	2	1	1	1	1	1		7
	スクープストレッチャー	15	1	1	1	1	1	1	21
	エアストレッチャー	4	2	1	1	2	1	1	12
	患者監視装置(モニタ)	4	1	1	1	1	1	1	10
	パルスオキシメーター	5	2	2	1	3	1	1	15
	カブノメータ	2	1	1	1	1	1		7
	血圧計(各種)	6	4	8	3	4	2	2	29
	衛星携帯電話	3		1	1	1	1	1	8
	携帯電話	3	1	1	1	1	1	1	9
教 育 ・ 訓 練 用	特定行為訓練用入形	3							3
	気道管理トレーナー	1					1		2
	〃 (ベビー)	1					1		2
	ビデオ喉頭鏡	1							1
	心肺蘇生訓練用入形(成人)	13	5	5	5	5	6		39
	〃 (ジュニア)	2	1	1	1	1	3		9
	〃 (ベビー)	3	1	1	1	1	3		10
	カードプリンター	1							1
	救急講習用スピーカー	1	1				1		3
	水消火器	9	2	3	4	3	13		34
	レールダルAEDトレーナー	14	4	3	3	1	7		32
	窒息処理訓練用入形	1							1
障害突破訓練施設	1							1	
引揚救助訓練施設	1					1		2	
ロープ登はん・はしご登はん訓練施設	1	1	1		1	1		5	
ほふく救出訓練施設	1							1	

区 分		消防本部-水況消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
教育・訓練用	立て抗救助訓練施設	1					1		2	
	空気呼吸器	8							8	
	煙体験ハウス	1							1	
	スモークマシン	2					1		3	
	スクリーン	2	1	1			1		5	
	プロジェクター	2	1	1			1		5	
	OHプロジェクター	1							1	
	デジタルビデオカメラ	2							2	
	デジタルカメラ	4			1		3		8	
	一般用救助用器具	三連梯子	4	1	1	1	1	2	1	11
カギ付梯子		2					1		3	
金属製折りたたみ梯子・ワイヤ梯子		1					1		2	
空気式救助マット		1							1	
救命素発射銃		1							1	
サーバイバースリング		2		1			1		4	
エバックハーネス		4							4	
簡易縛帯		1					2	1	4	
平担架							2		2	
重量物排除器具		大型油圧ジャッキ	1							1
	油圧ジャッキ	1							1	
	油圧ドアオープナー	1					1		2	
	可搬ウインチ	2					2		4	
	マット型空気ジャッキ	1					1		2	
	大型油圧スプレッター	1							1	
	油圧スプレッター	1					1		2	
	マンホール救助器具	2							2	
	切断・破壊用器具	大型油圧切断機	1							1
		油圧ペダルカッター	1							1
エンジンカッター		1					1		2	
チェーンソー		1					1		2	
空気鋸		1							1	
レシプロソー		2					1		3	
酸素溶断器		1					1		2	
鉄線カッター		1	1				3	1	6	
鉄筋カッター		1							1	
リングカッター		2	1	1	1	1	3		9	
コンピツール	1					1		18		
万能斧	6	2	3	1	2	3	1	8		
ハンマー	1		1	1	1	4		8		
ハンマドリル	2							2		
削岩機	1							1		
携帯用コンクリート破壊器具	1							1		
測定器具	マルチガス測定器	3	1	1	1	1	1		8	
	γ線及び中性子線量計	1							1	
	γ線及びX線用線量率計	8							8	
	表面汚染検査計	4							4	
	個人用放射線量計	32							32	
	光学距離測定器	1							1	
音響発光式検電器	1							1		
呼吸保護器具	空気呼吸器(各種災害活動用)	37	4	5	4	4	15	3	72	
	空気ポンペ	84	8	9	8	8	30	6	153	
	簡易呼吸器						1		1	
	送排風機	1					1		2	
隊員保護用器具	陽圧式化学防護服	5							5	
	放射線防護服	4							4	
	耐熱服	2					2		4	
	耐電手袋	8	7	1	4	1			21	
	耐電衣	7					3		10	
	耐電ズボン	7					3		10	
	耐電長靴	7					3		10	
	防塵メガネ	5							5	
	携帯警報器	5	4						9	
安全帯	20		3	4		9	3	39		

区 分		消防本部-水況消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
救 助 活 動 用	水 難 救 助 用 資 器 材	ゴムボート	2						2	
		船外機	1						1	
		救命胴衣	24	12	8	8	10	9	3	74
		救命胴衣(PFD)	19							19
		救命浮輪	8	1	3	2	3	3	1	22
		水中検索棒	5							5
		マスク	10							10
		フィン	10							10
		ヘルメット	15							15
		ナイフ	10							10
		スローバック	15							15
		双眼鏡	6							6
		スタティックロープ	2							2
		ロープバック	2							2
		TRRセット	1							1
		装備品携行バック	3							3
		カラビナ	15							15
		カウズテイル	15							15
		ホワイトボード	1							1
		すのこ	6							6
		RVボックス	5							5
		ドライスーツ	22							22
	ウェットスーツ	22							22	
	スノーケル	23							23	
	ブーツ	24							24	
	手袋	22							22	
	ホイッスル	22							22	
	山 岳 救 助 用 器 具	バスケット型担架	3	1	1	1	1	3		10
		アイゼン	6							6
		SKED担架	1							1
		衛星携帯電話	2					1		3
		携帯用GPS	8							8
		シットハーネス	10							10
		フルボディハーネス	5							5
	そ の 他 の 救 助 用 器 具	発電機(各種災害活動用)	10	1	1	1	1	8	1	23
		投光器(")	9	1	1	1	1	5	1	19
		携帯拡声器(")	9	2	2	2	3	9	2	29
		携帯無線機(")	54	4	4	4	4	11	2	83
		デジタルカメラ(")	5	2	2	2	1	2	1	15
		車輛移動器具	1					1		2
		緩降機	2					1		3
		ロープ登降機	2							2

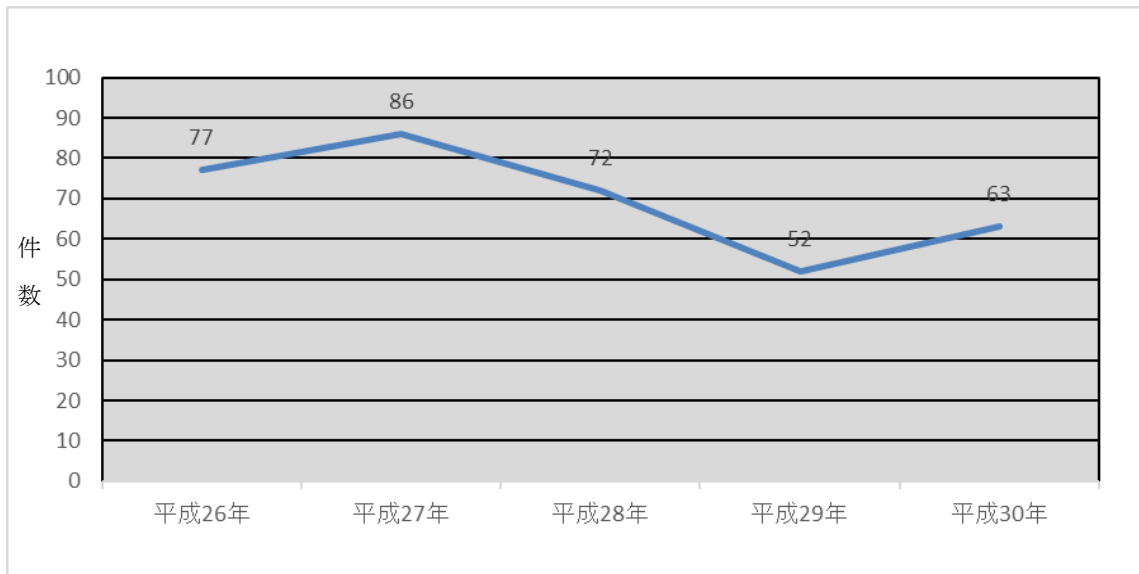
IV 火災統計

1 火 災

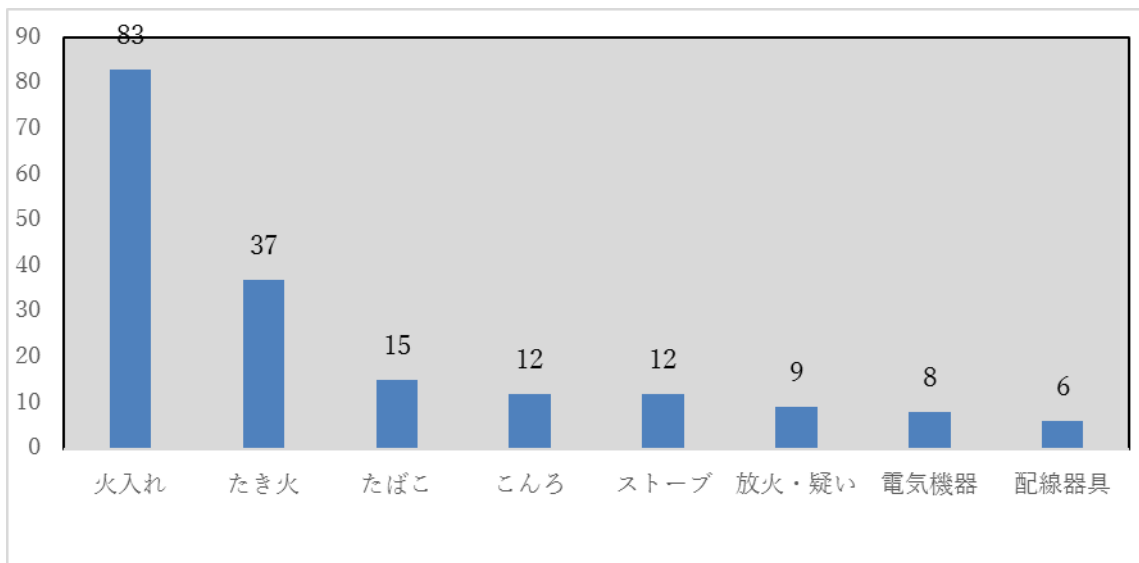
平成 30 年中の火災発生件数は 63 件で、その損害額は 101,845 千円となっている。昨年と比較すると件数では 11 件増加しており、損害額も 30,158 千円の増加となっている。

また、平成 30 年中の火災の特徴として、建物火災、林野火災及びその他の火災はそれぞれ 1～2 件の微増であったが、車両火災については昨年と比較すると 6 件の増加となっている。

(1) 火災の発生状況（過去5年）



(2) 出火原因の状況（過去5年累計）



(3) 火災の概要

区 分	平成30年中(A)	平成29年中(B)	増減(A)－(B)	増 減 率 (%)
出 火 件 数	63 件	52 件	11 件	21.2
建物火災	22	20	2	10.0
林野火災	5	3	2	66.7
車両火災	10	4	6	150.0
船舶火災	0	0	0	—
その他の火災	26	25	1	4.0
爆 発	0	0	0	—
爆 発	0	0	0	—
焼 損 棟 数	36 棟	29 棟	7 棟	24.1
全 焼 ※1	10	15	△ 5	△ 33.3
半 焼 ※2	2	3	△ 1	△ 33.3
部分焼 ※3	15	4	11	275.0
ぼ や ※4	9	7	2	28.6
建物焼損面積	1,720 m ²	4,138 m ²	△ 2,418 m ²	△ 58.4
林野焼損面積	65 アール	35 アール	30 アール	85.7
罹 災 世 帯 数	22	12	10	83.3
全 損	4	6	△ 2	△ 33.3
半 損	0	1	△ 1	△ 100.0
小 損	18	5	13	260.0
罹 災 人 数	64 人	38 人	26 人	68.4
死 者	1 人	4 人	△ 3 人	△ 75.0
負 傷 者	7 人	7 人	0 人	0.0
損 害 額	101,845 千円	71,687 千円	30,158 千円	42.1
建 物	92,555	69,868	22,687	32.5
林 野	0	30	△ 30	△ 100.0
車 両	8,360	1,364	6,996	512.9
船 舶	0	0	0	—
そ の 他	930	425	505	118.8
出 火 率	4.74	3.86	—	—

※1 建物の70%以上を焼損したもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

※2 建物の20%以上70%未満を焼損したものをいう。

※3 全焼、半焼及びぼやに該当しないものをいう。

※4 建物の10%未満を焼損したもので、かつ、焼損床面積若しくは焼損表面積が1 m²未満のもの又は収容物のみを焼損したものをいう。

(4) 平成30年火災発生状況

区分	出火件数				爆発	焼損棟数				焼損面積		罹災世帯数			罹災者数			損害額 (単位: 千円)							
	建物	林野	車両	船舶		その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物	林野(a)	計	全損	半損	小損	計	死者	負傷者	計	建物	林野	車両	船舶	その他
合計	63	22	5	10	26	36	10	2	15	9	1,720	65	22	4	18	64	8	1	7	101,845	92,555		8,360		930
1月	2	2				2		1	1	9			2		2	7			155						
2月	3	3				5	1	2	2	147			2	1	4	4	1	1	31,520	31,490		30			
3月	10	1	2		7	1		1			56		1		5	3		3	31	30				1	
4月	6	1		1	4	1	1			407		1	1		3				10,891	10,591		300			
5月	3	1			2	1	1			223									3,695	1,594		2,101			
6月	14	2	2	3	7	5	2	3		363	7	2	2	1	5				34,064	30,970		2,683		411	
7月	5	2		3		3		1	1	51		2	2		4				4,740	4,146		413		181	
8月	5	2	1		2	4	2	1	1	144	2	2	2	1	8				4,722	3,808		910		4	
9月	4	1		2	1	5	2	3		248		6	6		14	2	2	2	7,690	7,527		163			
10月	3	1			2	1			1										90	90					
11月	5	4			1	5	1	1	3	115		3	3		10	2	2	2	2,483	1,890		260		333	
12月	3	2		1		3		2	1	13		1	1		4				1,764	264		1,500			
水沢	17	8		5	4	10	1	1	3	5	124		7	1	18				9,848	6,843		2,983		22	
江刺	17	4	2	3	8	10	4	1	5	590	2	4	2	2	16	4	1	3	38,533	36,673		1,353		507	
前沢	5	2			3	2	1		1	223									31,264	28,770		2,101		393	
胆沢	14	4	2		8	4	1	2	1	420	7	4	1	3	11	1	1	1	10,701	10,701					
衣川	1	1				2	1		1	114									2,068	1,800		260		8	
金ヶ崎町	9	3	1	2	3	8	2	4	2	249	56	7		7	19	3	3	3	9,431	7,768		1,663			

各年とも1月から12月まで

(6) 曜日別火災発生状況

区分	平成30年			平成29年		
	件数	割合 (%)	損害額 (千円)	件数	割合 (%)	損害額 (千円)
日曜日	12	19.0	29,697	4	7.7	32,321
月曜日	9	14.3	41,635	9	17.3	10,153
火曜日	11	17.5	2,879	6	11.5	4,779
水曜日	7	11.1	6,455	10	19.2	4,359
木曜日	7	11.1	2,149	6	11.5	7,687
金曜日	7	11.1	11,178	9	17.3	4,829
土曜日	9	14.3	7,852	8	15.4	7,559
曜日不明	1	1.6				

各年とも1月から12月まで

(5) 四季別火災発生状況

区分	平成30年			平成29年		
	件数	割合 (%)	損害額 (千円)	件数	割合 (%)	損害額 (千円)
計	63	—	101,845	52	—	71,687
春季(3月~5月)	19	30.2	14,617	29	55.8	50,144
夏季(6月~8月)	24	38.1	43,526	13	25.0	712
秋季(9月~11月)	12	19.0	10,263	3	5.8	3
冬季(12月~2月)	8	12.7	33,439	7	13.5	20,828

(7) 時間別火災発生状況

平成30年中

区分	地域別出火件数							損害額 (千円)
	計	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
0～1	1						1	1,565
1～2								
2～3								
3～4	1		1					219
4～5	1					1		2,068
5～6	1	1						
6～7	1	1						453
7～8								
8～9	3	1	1	1				58,108
9～10	7	1	3		2		1	1
10～11	6	3			3			4,188
11～12	6	1	3		1		1	4,377
小計(午前)	27	8	8	1	6	1	3	70,979
12～13	3		1		2			100
13～14	8	2	1	1	2		2	961
14～15	3			1	1		1	
15～16	5	2		1	1		1	2,044
16～17	2		1				1	86
17～18	3			1	1		1	11,222
18～19	4	1	3					2,652
19～20	2		1		1			10,621
20～21	1		1					2,441
21～22	2	2						114
22～23								
23～24	2	1	1					625
小計(午後)	35	8	9	4	8		6	30,866
不明	1	1						
合計	63	17	17	5	14	1	9	101,845

(8) 火災による損害状況

区分	出火件数		建物焼損面積		損害額			
	件数	出火率	総面積	1件当たり	総額	1件当たり	人口1人当たり	1世帯当たり
平成30年	63	4.74	1,720 m ²	27.3 m ²	101,845 千円	1,617 千円	767 円	1,987 円
水沢	17	3.03	124	7.3	9,848	579	175	420
江刺	17	5.99	590	34.7	38,533	2,267	1,357	3,583
前沢	5	3.75	223	44.6	31,264	6,253	2,344	6,814
胆沢	14	9.08	420	30.0	10,701	764	694	2,102
衣川	1	2.46	114	114.0	2,068	2,068	508	1,516
金ヶ崎町	9	5.82	249	27.7	9,431	1,048	610	1,567
平成29年	52	3.86	4,138	79.6	71,687	1,379	533	1,406
平成28年	72	5.30	1,616	22.4	70,476	979	524	1,382
平成27年	86	6.26	5,458	63.5	319,088	3,710	2,324	6,319
平成26年	77	5.54	7,121	92.5	267,287	3,471	1,922	5,367
平成25年	69	4.92	1,519	22.0	158,196	2,293	1,129	3,195
平成24年	86	6.06	5,078	59.0	262,820	3,056	1,852	5,385
平成23年	109	7.68	6,047	55.5	574,964	5,275	4,051	11,780
平成22年	64	4.43	3,326	52.0	122,215	1,910	854	2,516
平成21年	85	5.89	3,349	39.4	134,117	1,578	929	2,764
平均	76.30	5.47	3,937	51.3	208,270	2,527	1,488	4,210

※出火率＝火災件数÷人口×10,000

(9) 出火原因の状況

区分	平成30年												過去5年間(平成26年～平成30年)																					
	月別												火災種別別					地域別					合計											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	建物	林野	車両	その他	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
合計	2	3	10	6	3	14	5	5	4	3	5	3	22	5	10	26	17	17	5	14	1	9	350	96	92	39	49	20	54	77	86	72	52	63
たばこ			1				1						1			1	2						15	7	3	3	1		1	5	4	1	3	2
こんろ							1						1				1						12	5	3	1	1	2		6	2	2	1	1
かまど・風呂かまど																							4	2			2				1	3		
炉・焼却炉																							2	1			1			1	1			
ストーブ										2			2							1		1	12	4		1	2	1	4	3	3	2	2	2
こたつ																																		
ポイラー																																		
煙突・煙道			1										1					1					3		2				1	1	1			1
排気管						1	2								3		1	2					5	2	2	1						2		3
電気機器	1									1			2			1	3					2	8	5		1			2		3		2	3
電気装置					1								1						1				6	3	1	1		1			2	1	2	1
電灯・電話等の配線	1												1				1						3	2				1				1	1	1
内燃機関							1								1			1					2	1	1						1			1
配線器具																							6	3	1	1		1		4	1			1
火遊び																							2	1				1			1			1
マッチ・ライター																							4	1	3					1	1	2		
たき火			3	2		4			1	1	1		2			10	1	6		4		1	37	7	15	5	7	3	3	8	4	8	5	12
溶接機・切断機																							2	1				1			2			
灯火(ローソクなど)																							3	2	1						2			1
衝突の火花																																		
衝突の火花																																		
取																																		
火入れ			4	1	1	3										9	1	3	2	3		2	83	15	26	11	13	9	9	16	22	20	14	11
放火・放火の疑い																							9	3	3	1	1	1		6	3			
その他		2	1	2	1	2	1	2	1	2	2		7		4	4	5	2	1	3		4	94	22	21	6	15	5	25	16	24	22	17	15
不明		1		1		4	1	1		1	1		6	1	2	1	2	2	1	3	1	1	37	10	8	7	6	2	4	9	9	7	2	10



平成 30 年 11 月に更新となった 水沢救急 1

V 救急・救助統計

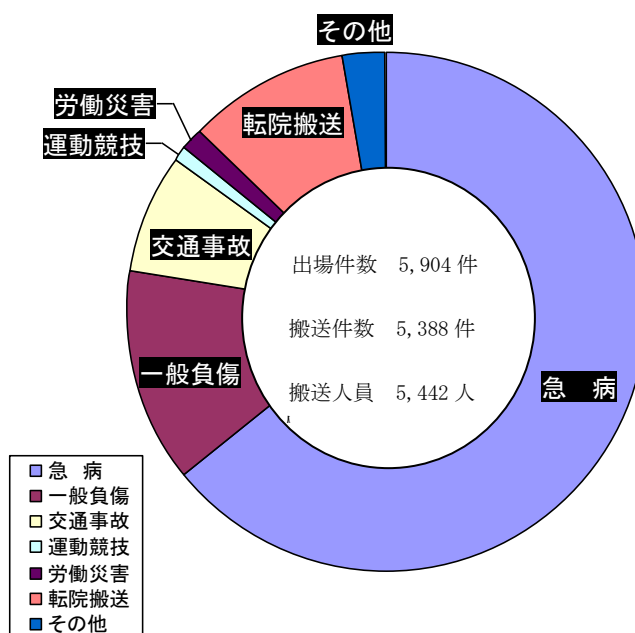
1 救 急

平成 30 年中の救急業務活動状況は、出動 5,904 件、搬送人員 5,442 人となっている。これは 1 日平均 16.2 件となり、約 1 時間 30 分に 1 回出動し、管内に居住する住民のおよそ 24 人に 1 人が救急隊によって搬送されたことになる。搬送人員を事故種別にみると、最も多いのが急病 3,794 人、ついで一般負傷 788 人、転院搬送 594 人、交通事故 440 人の順となっている。

(1) 平成 30 年救急概況

(出場件数)

区 分	件 数	%
急 病	3,794	64.3
一般負傷	788	13.3
交通事故	440	7.5
運動競技	40	0.6
労働災害	81	1.4
転院搬送	594	10.1
そ の 他	167	2.8



(2) 搬送人員の比較

(人)

区 分	計	急 病	一般負傷	交通事故	転院搬送	その他
30 年	5,442	3,522	756	424	585	155
29 年	5,092	3,355	664	416	511	146
比較	350	167	92	8	74	9

救急活動は、傷病者の救命を第一として、傷病者の観察及び必要な応急処置を施し、速やかに医療機関へ搬送することを任務としている。本格的な高齢化社会を迎えたことにより、循環器系疾患患者などの傷病者が増加傾向である。このことから、高規格救急車及び高度救命用資器材を全署に配備しているほか、救急隊員の技術向上を図るために、医療機関と連携を図り、定期的に研修会を開催し、医師の指導を得ることで高度な応急処置に繋げている。

また、救急業務に関連する業務として、住民による「応急手当」が救命の一翼を担っていることから、住民に対する応急手当の普及啓発活動に努めている。

(3) 救急活動の推移

各年とも1月1日から12月31日まで

区 分		出場件数	搬送件数	搬送人員	不搬送件数	1日平均 出場件数	人口一人 当たりの 出場件数	出場件数 1件当たり の人口
救 急 活 動	平成30年	5,904	5,388	5,442	516	16.2	451.6	22.1
	平成29年	5,532	5,049	5,092	483	15.2	423.1	23.6
	平成28年	5,482	4,964	5,002	518	15.0	401.3	24.9
	平成27年	5,623	5,053	5,097	570	15.4	408.4	24.4
	平成26年	5,716	5,186	5,230	530	15.7	415.1	24.1
	平成25年	5,310	4,855	4,890	455	14.6	379.8	26.3
	平成24年	5,273	4,793	4,847	480	14.4	374.6	26.7
	平成23年	5,286	4,703	4,750	583	14.5	375.5	26.6
	平成22年	5,033	4,436	4,485	597	13.8	354.6	28.2
	平成21年	4,651	4,143	4,191	508	12.7	322.3	31.0
	平成20年	4,703	4,205	4,281	498	12.9	323.7	30.9
	平成19年	4,957	4,454	4,569	503	13.6	341.2	29.3
そ の う ち 高 速 道 救 急 活 動	平成30年	20	11	12	9	0.05		
	平成29年	20	12	12	8	0.05		
	平成28年	15	8	8	7	0.04		
	平成27年	23	15	16	8	0.06		
	平成26年	26	18	20	8	0.07		
	平成25年	25	24	26	1	0.07		
	平成24年	34	26	30	8	0.09		

備考：高速道救急業務の開始は、昭和52年11月19日である。

(4) 署所別救急活動状況

平成30年中

区 分	計	事 故 種 別											不 搬 送	
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
合 計	出場件数	5,904	76	2	2	440	81	40	788	7	41	3,794	633	
	搬送件数	5,388	5			374	81	39	754	4	26	3,520	585	516
	搬送人員	5,442	5			424	81	39	756	4	26	3,522	585	
水沢消防署	出場件数	4,602	46	2	2	349	58	32	625	6	31	2,950	501	
	搬送件数	4,201	1			297	58	31	594	4	21	2,727	468	401
	搬送人員	4,244	1			336	58	31	596	4	21	2,729	468	
本 署	出場件数	2,549	25		2	203	25	16	342	4	19	1,571	342	
	搬送件数	2,328	1			175	25	16	326	4	13	1,447	321	221
	搬送人員	2,355	1			200	25	16	327	4	13	1,448	321	
前沢分署	出場件数	621	7	2		37	9	4	74	1	4	450	33	
	搬送件数	559				33	9	3	72		2	414	26	62
	搬送人員	562				36	9	3	72		2	414	26	
金ヶ崎分署	出場件数	668	3			43	15	12	101		3	431	60	
	搬送件数	624				39	15	12	95		2	404	57	44
	搬送人員	629				43	15	12	96		2	404	57	
胆沢分署	出場件数	501	5			48	6		82		3	307	50	
	搬送件数	454				37	6		76		3	283	49	47
	搬送人員	460				42	6		76		3	284	49	
衣川分署	出場件数	263	6			18	3		26	1	2	191	16	
	搬送件数	236				13	3		25		1	179	15	27
	搬送人員	238				15	3		25		1	179	15	
江刺消防署	出場件数	1,302	30			91	23	8	163	1	10	844	132	
	搬送件数	1,187	4			77	23	8	160		5	793	117	115
	搬送人員	1,198	4			88	23	8	160		5	793	117	
本 署	出場件数	920	25			65	18	6	104	1	7	572	122	
	搬送件数	832	2			53	18	6	102		4	536	111	88
	搬送人員	839	2			60	18	6	102		4	536	111	
東分遣所	出場件数	382	5			26	5	2	59		3	272	10	
	搬送件数	355	2			24	5	2	58		1	257	6	27
	搬送人員	359	2			28	5	2	58		1	257	6	

(5) 事故種別傷病程度別搬送人員

平成30年中(人)

種別程度	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	5,442	5			424	81	39	756	4	26	3,522	585
死亡	128				2	1		12		3	109	1
重症	589	2			22	7	2	70	1	4	342	139
中等症	3,106	3			143	45	13	381	2	14	2,091	414
軽症	1,619				257	28	24	293	1	5	980	31
その他												

備考：傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき分類する。

死亡 = 死亡が確認されたもの

重症 = 傷病程度が3週間以上の入院加療を要するもの

中等症 = 傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽症 = 傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他 = 医師の診断がないもの及びその他の場所へ搬送したもの

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員

平成30年中(人)

年齢区分	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	5,442	5			424	81	39	756	4	26	3,522	585
新生児	3										2	1
乳幼児	162				10			24			113	15
少年	144				34		21	22		1	57	9
成人	1,428	4			237	61	16	155	3	18	777	157
老人	3,705	1			143	20	2	555	1	7	2,573	403

備考：年齢の区分は、新生児＝生後28日以内、乳幼児＝生後29日以上満7歳未満、少年＝満7歳以上満18歳未満、成人＝満18歳以上満65歳未満、老人＝満65歳以上に分類した。

(7) 災害区別現場到着所要時間状況

平成30年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,904	65	474	3,313	1,845	207
急病	3,794	37	248	2,157	1,248	104
交通事故	440	4	9	212	161	54
一般負傷	788	5	36	479	250	18
その他	882	19	181	465	186	31

(8) 署所別現場到着所要時間状況

平成30年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,904	65	474	3,313	1,845	207
水沢消防署	4,602	44	318	2,789	1,318	133
本署	2,549	18	201	1,692	561	77
前沢分署	621	7	41	387	175	11
金ヶ崎分署	668	7	17	409	220	15
胆沢分署	501	3	33	205	245	15
衣川分署	263	9	26	96	117	15
江刺消防署	1,302	21	156	524	527	74
本署	920	17	147	456	268	32
東分遣所	382	4	9	68	259	42

(9) 救急隊員が行った応急処置件数

平成30年中

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	3,503	408	748	730	5,389
止血	15	11	54	14	94
固定	29	144	183	42	398
人工呼吸	69	2	10	2	83
心臓マッサージ	58	1	8	4	71
うち自動	11	0	1	1	13
心肺蘇生法	155	5	20	8	188
うち自動	16	0	1	2	19
酸素吸入	701	26	56	158	941
気道確保	245	7	34	11	297
うち経鼻エアウェイ	20	0	0	1	21
うち喉頭鏡等	0	0	3	0	3
★うちリングアルマスク等	22	0	1	2	25
★うち気管挿管	29	1	14	0	44
保温	111	11	25	34	181
被覆	20	51	163	28	262
在宅	7	0	0	0	7
※A	0	0	0	0	0
※B	2	0	0	0	2
※C	5	0	0	0	5
除細動	20	0	3	1	24
★静脈路確保	176	10	21	5	212
★薬剤投与	57	4	13	1	75
★血糖測定	111	0	3	1	115
★ブドウ糖投与	15	0	0	0	15
その他	835	56	111	146	1,148
血圧測定	3,283	397	705	693	5,078
聴診器	1,372	223	169	102	1,866
血中酸素飽和度	3,341	395	716	710	5,162
心電図	2,834	140	292	367	3,633
計	13,559	1,484	2,606	2,333	19,982

備考：

Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Cは、A・B以外の傷病者に対して応急処置を行った件数

★は、救急救命士が行った特定行為の件数

(10) 事故種別搬送医療機関別搬送人員

平成30年中(件)

医療 機関別 事故	合 計	搬 送 病 院 名						そ の 他 の 医 療 機 関			
		胆 沢 病 院	水 沢 病 院	江 刺 病 院	奥 州 病 院	石 川 病 院	ま ご こ ろ 病 院	(磐 井 病 院)	(中 部 病 院)	(そ の 他)	
計	5,442	3,183	896	399	260	24	142	538	(42)	(147)	(349)
火 災	5	2		1	1			1	()	()	(1)
自 然 災 害									()	()	()
水 難									()	()	()
交 通	424	186	111	31	77		4	15	(2)	(2)	(11)
労 働 災 害	81	48	14	5	5		1	8	(1)	(2)	(5)
運 動 競 技	39	27	5	2	3			2	()	()	(2)
一 般 負 傷	756	396	194	42	68	3	21	32	(2)	(6)	(24)
加 害	4	4							()	()	()
自 損 為	26	14	3	3			1	5	()	(1)	(4)
急 病	3,522	2,166	550	309	98	21	104	274	(28)	(58)	(188)
その他	585	340	19	6	8		11	201	(9)	(78)	(114)

(11) 月別救急活動状況

平成30年中

区分	出場件数	搬送件数	搬送人員	事故						種別				出場所				不搬送件数	1日平均出場件数
				火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他		
計	5,904件	5,388件	5,442人	76件	2件	2件	440件	81件	40件	788件	7件	41件	3,794件	594件	0件	0件	39件	516件	16.2件
1月	535	483	497	4	0	0	48	4	0	59	0	3	361	55	0	0	1	52	17.3
2月	513	456	459	4	0	0	25	5	1	73	1	4	343	55	0	0	2	57	18.3
3月	485	429	430	14	0	0	31	8	2	53	0	2	317	56	0	0	2	56	15.6
4月	468	423	424	8	0	0	24	6	1	60	0	4	314	46	0	0	5	45	15.6
5月	477	451	455	5	0	0	37	3	6	88	0	3	277	54	0	0	4	26	15.4
6月	460	412	420	15	1	0	37	4	9	52	0	4	274	58	0	0	6	48	15.3
7月	535	494	500	6	1	0	41	15	5	57	0	3	349	53	0	0	5	41	17.3
8月	535	493	496	8	0	1	35	15	7	70	0	5	359	30	0	0	5	42	17.3
9月	422	395	396	3	0	0	33	3	4	69	3	2	254	49	0	0	2	27	14.1
10月	504	460	462	2	0	0	44	9	1	72	3	2	316	48	0	0	7	44	16.3
11月	493	456	463	5	0	0	48	5	4	63	0	6	317	45	0	0	0	37	16.4
12月	477	436	440	2	0	1	37	4	0	72	0	3	313	45	0	0	0	41	15.4

(12) 曜日別救急活動状況

平成30年中

区分	出場件数	搬送人員	事故						種別				出場所				1日平均出場件数
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
計	5,904件	5,442人	76件	2件	2件	440件	81件	40件	788件	7件	41件	3,794件	594件	0件	0件	39件	16.2件
日曜日	834	761	11	1	0	63	4	12	127	0	3	565	39	0	0	9	16.0
月曜日	931	865	10	0	0	76	18	1	117	2	8	602	93	0	0	4	17.9
火曜日	855	791	8	0	0	54	11	3	107	0	6	557	105	0	0	4	16.4
水曜日	789	720	11	0	0	50	17	3	102	0	8	492	103	0	0	3	15.2
木曜日	866	797	15	0	1	77	12	5	110	1	4	529	104	0	0	8	16.3
金曜日	841	784	9	0	0	70	8	1	104	2	5	536	98	0	0	8	16.2
土曜日	788	724	12	1	1	50	11	15	121	2	7	513	52	0	0	3	15.2

(13) 時間別救急出場件数

平成30年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	5,904	3,794	440	788	882
0時～2時	222	185	9	13	15
2時～4時	181	146	6	16	13
4時～6時	210	166	8	22	14
6時～8時	508	384	36	72	16
8時～10時	781	473	61	121	126
10時～12時	710	370	50	90	200
12時～14時	728	433	52	97	146
14時～16時	643	364	64	77	138
16時～18時	632	356	69	95	112
18時～20時	574	391	42	86	55
20時～22時	448	320	27	67	34
22時～24時	267	206	16	32	13

(14) 事故種別不搬送理由別不搬送件数

平成30年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	516	274	66	34	142
緊急性なし	106	77	10	13	6
傷病者なし	123	17	25	4	77
搬送拒否	68	39	15	8	6
酩 酊	8	7	0	1	0
死 亡	88	72	0	0	16
現場処置	0	0	0	0	0
誤報・いたづら	21	1	0	0	20
そ の 他	102	61	16	8	17

(15) 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

(回・人)

区 年別	普通・上級救急講習 (再講習含む)		普及員講習		一般講習		合 計	
	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員
平成30年	118	2,238	1	16	86	2,453	205	4,707
平成29年	132	2,323	1	6	86	2,437	219	4,766
平成28年	118	2,051	1	17	96	2,822	215	4,890
平成27年	104	2,070	1	12	80	2,146	185	4,228
平成26年	114	2,117	1	24	112	3,475	227	5,616
平成25年	130	2,440	1	16	123	2,085	254	4,541
平成24年	129	2,311	0	0	52	1,165	181	3,476
平成23年	70	1,438	0	0	35	833	105	2,271
平成22年	136	2,782	1	29	64	1,701	201	4,512
平成21年	157	3,118	1	24	71	1,746	229	4,888
平成20年	137	2,437	1	39	63	1,453	201	3,929
平成19年	117	2,459	0	0	80	2,065	197	4,524
合 計	1,462	27,784	9	183	948	24,381	2,419	52,348

備考

普通救命講習 ～ 講習時間 3 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人)、大出血時の止血法等)

上級救命講習 ～ 講習時間 8 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人、小児、新生児)、大出血時の止血等傷病者管理法、外傷の手当、搬送法等)

普及員講習 ～ 講習時間 24 時間 (講習内容 基礎医学、基礎知識、救命に必要な応急手当の基礎、実技・指導要領、資器材の取扱要領・指導技法等、効果測定)

一般講習 ～ 講習時間 3 時間未満 (講習内容 応急手当一般講習)

(16) バイスタンダーと蘇生率の推移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
救急隊CPR* ¹ 実施 (A)	198	205	173	188
バイスタンダー* ² CPRあり (B)	121	142	112	121
割合(%) (B)／(A)	61.1%	69.3%	64.7%	64.4%
病院収容前心拍再開数 (C)	20	32	21	28
病院収容前心拍再開率(%) (C)／(A)	10.1%	15.6%	12.1%	14.9%
1か月生存数 (D)	7	12	8	5
1か月生存率(%) (D)／(A)	3.5%	5.9%	4.6%	2.7%

*1 心肺蘇生法

*2 その場に居合わせた人

(17) 月別傷病程度別熱中症件数

		6月	7月	8月	9月	計
平成30年	死亡	0	0	1	0	1
	重症	0	4	1	0	5
	中等症	3	32	21	0	56
	軽症	7	24	12	0	43
平成29年	死亡	0	0	0	0	0
	重症	0	1	0	0	1
	中等症	2	25	4	0	31
	軽症	4	17	3	1	25
平成28年	死亡	0	1	0	0	1
	重症	0	1	2	0	3
	中等症	1	9	22	3	35
	軽症	4	8	13	2	27
平成27年	死亡	0	1	1	0	2
	重症	0	1	1	0	2
	中等症	0	21	28	0	49
	軽症	2	15	17	1	35

(18) ドクターヘリ要請件数

平成30年中(件)

月別	件数	空路	陸路	キャンセル ・不対応	備考
計	33	18	5	10	
1月	3	1		2	
2月	2			2	
3月	6	3	1	2	
4月					
5月	5	4		1	
6月	4	3	1		
7月	3	1	1	1	
8月	4	3		1	
9月	1	1			
10月	3	1	1	1	
11月					
12月	2	1	1		

(19) ドクターヘリ要請に係る事故種別

平成30年中(件)

計	交通事故	一般負傷	急病	転院搬送	その他
33	7	11	4	2	9

2 救 助

平成30年中の交通事故等各種災害における救助出動件数は101件である。消防が行う救助活動は、火災、交通事故の直接的な救助にとどまらず、人命保護という立場から要救護者の生命、身体の危険を間接的に排除するなど、広範囲に及んでいる。

今後は、地震災害などの大規模災害をはじめ、台風による災害などの気象災害にも対処していくため、各種訓練の強化と併せ、体制の整備が必要となっている。

(1)救助業務活動状況の推移

(件・人)

年 別	種 別	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
平成30年	出動件数	101		67	3	4	6			21
	活動件数	52		32	2	2	3			13
	救助人員	58		37	2	3	3			13
平成29年	出動件数	74		44	4	1	5			20
	活動件数	32		17	3		2			10
	救助人員	39		20	6		2			11
平成28年	出動件数	97	1	57	9		2			28
	活動件数	54	1	26	6		2			19
	救助人員	48		26	5		2			15
平成27年	出動件数	84		57	1	1	3			22
	活動件数	43		29	1		1			12
	救助人員	58		40	1		1			16
平成26年	出動件数	89		57	3		5	2		22
	活動件数	51		32	2		4	1		12
	救助人員	55		36	2		4	1		12
平成25年	出動件数	78	1	51	6		1			19
	活動件数	40	1	21	6		1			11
	救助人員	50	1	25	6		1			17
平成24年	出動件数	76		51	4					21
	活動件数	36		22	2					12
	救助人員	37		25						12
平成23年	出動件数	79	5	50	6	2	1			15
	活動件数	47	5	26	3		1			12
	救助人員	39		26	1		1			11
平成22年	出動件数	88	1	71	3	2	2	1		8
	活動件数	49	1	37	2	1	2	1		5
	救助人員	55		44	2		2	2		5
平成21年	出動件数	84	1	58	6			2		17
	活動件数	47	1	35	2			1		8
	救助人員	45	1	36	1					7
平成20年	出動件数	66	6	43	1	1	1			14
	活動件数	26	1	17	1	1	1			5
	救助人員	27		19	1	1	1			5

(2)危険排除等業務活動状況の推移

(件)

種別 年別・所属別		非火災	危険物流出	自火報発報	現場調査	救急支援	その他	合計
平成30年	水沢消防署	5	23	13	23	406	17	487
	江刺消防署	2	9	2	10	222	11	256
	前沢分署	6	3	0	4	46	10	69
	胆沢分署	1	2	2	0	46	5	56
	衣川分署	2	2	2	1	15	1	23
	金ヶ崎分署	4	1	2	1	40	3	51
	東分遣所	3	2	1	0	5	4	15
	合計	23	42	22	39	780	51	957
平成29年	水沢消防署	14	14	8	19	403	0	458
	江刺消防署	3	12	4	8	210	2	239
	前沢分署	5	2	1	5	50	0	63
	胆沢分署	2	4	1	6	42	0	55
	衣川分署	2	1	0	4	22	0	29
	金ヶ崎分署	1	6	0	7	42	1	57
	東分遣所	0	4	2	4	4	0	14
	合計	27	43	16	53	773	3	915
平成28年	水沢消防署	13	16	8	26	474	3	557
	江刺消防署	8	7	1	11	186	0	134
	前沢分署	4	5	2	4	54	1	93
	胆沢分署	7	1	0	4	51	0	94
	衣川分署	1	2	0	2	34	1	29
	金ヶ崎分署	3	8	1	5	55	0	115
	東分遣所		1	0	3	1	0	5
	合計	36	40	12	55	855	5	1003
平成27年	水沢消防署	11	17	12	14	466	37	557
	江刺消防署	14	4	0	14	95	7	134
	前沢分署	4	6	5	2	71	5	93
	胆沢分署	6	3	0	4	76	5	94
	衣川分署	1	0	0	2	23	3	29
	金ヶ崎分署	5	4	0	6	91	9	115
	合計	41	34	17	42	822	66	1022
平成26年	水沢消防署	8	8	17	11	518	22	584
	江刺消防署	5	5	2	4	90	11	117
	前沢分署	3	1	1	4	54	2	65
	胆沢分署	1	2	0	2	20	0	25
	衣川分署	4	6	5	10	95	5	125
	金ヶ崎分署	3	7	9	6	232	11	268
	合計	24	29	34	37	1009	51	1184

備考

- 非火災 ～ 火災又は火災の疑いがあり出動したが、火災ではなかったもの。
- 危険物流出 ～ 油等の危険物が流れ出したもの。また、その疑いがあり出動したもの。
- 自火報発報 ～ 自動火災報知設備が作動し出動したもの。
- 現場調査 ～ 通報事案の調査のため出動したもの。
- 救急支援 ～ 救急活動の支援を目的にポンプ隊又は救助隊が出動したもの。
- その他 ～ 上記以外のもの。

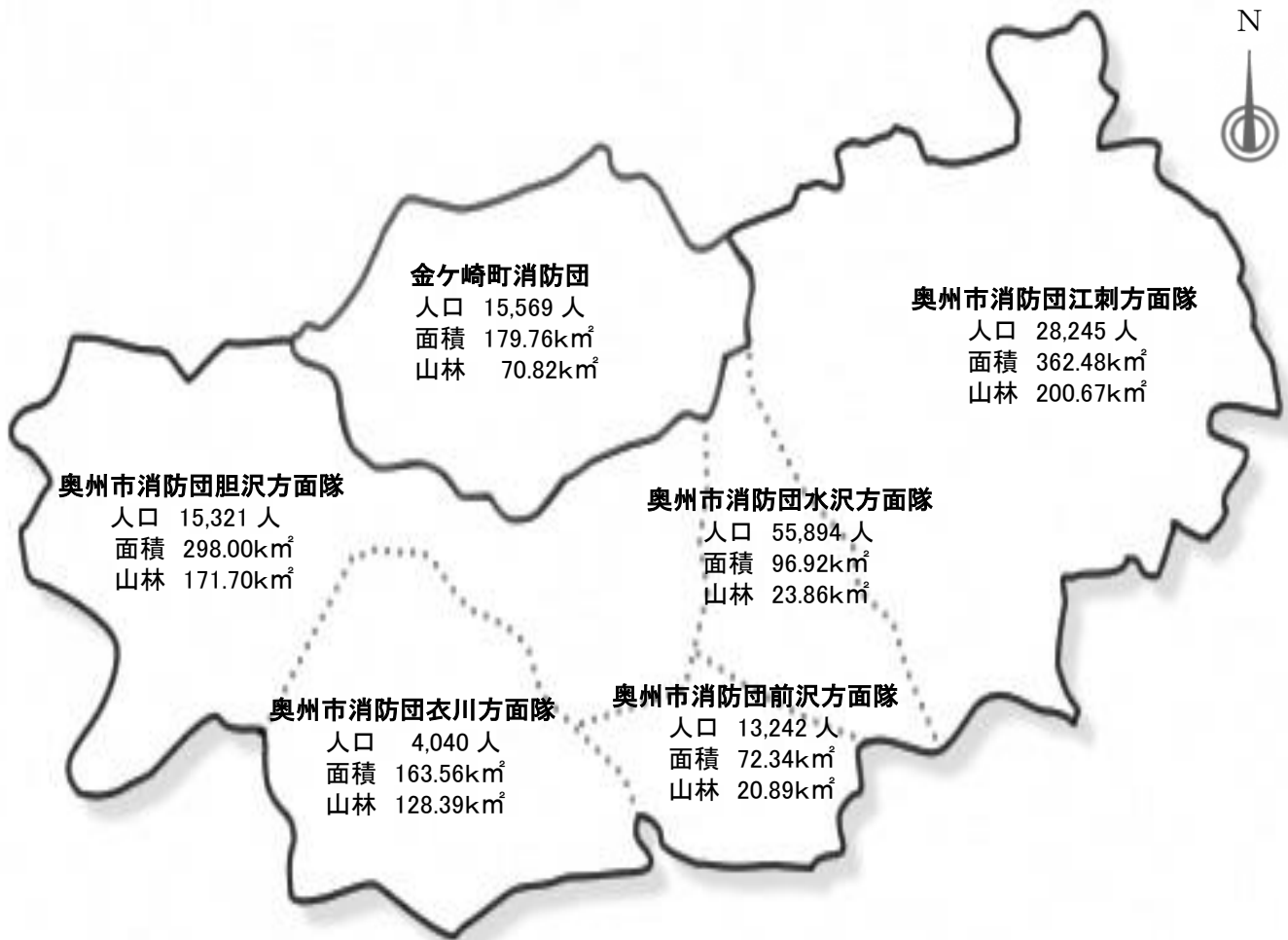
VI 參考資料

1 消防団管轄区域

平成 31 年 4 月 1 日現在

奥州市の山林面積は平成 27 年 2 月 1 日の数値

金ヶ崎町の山林面積は平成 29 年 4 月 1 日の数値



2 消防団の概要

平成 31 年 4 月 1 日現在

区分	消防団数	分団数	部数	消防団員数	
				条例定数(人)	実員(人)
計	2	40	145	2,300	2,045
奥州市	1	36	127	1,900	1,698
金ヶ崎町	1	4	18	400	347

3 令和元年度 消防費歳出予算額(当初)の概要

区分	令和元年度消防費歳出予算額		一般会計歳出予算額(C) (千円)	平成30年度消防費歳出予算額		一般会計歳出予算額(C) (千円)
	(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)		(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)	
計	2,341,897	230,924	69,953,553	2,111,756	212,666	64,578,801
奥州市	1,953,806	182,244	61,021,000	1,818,386	164,025	57,864,600
金ヶ崎町	388,091	48,680	8,932,553	293,370	48,641	6,714,201

区分	令和元年度一般会計歳出予算額と消防費の割合		人口1人当たりの消防費(円)	1世帯当たりの消防費(円)	平成30年度一般会計歳出予算額と消防費の割合		人口1人当たりの消防費(円)	1世帯当たりの消防費(円)
	(A)/(C) (%)	うち消防団費の割合(B)/(C)(%)			(A)/(C) (%)	うち消防団費の割合(B)/(C)(%)		
計	3.35	0.33	17,700	45,631	3.27	0.33	15,777	41,442
奥州市	3.20	0.30	16,736	43,108	3.14	0.28	15,388	40,393
金ヶ崎町	4.34	0.54	24,927	64,682	4.37	0.72	18,701	49,389

備考：平成31年4月1日現在
 奥州市人口 116742 人
 金ヶ崎町人口 15569 人
 合計 132311 人

世帯数 45323 世帯
 世帯数 6000 世帯
 世帯数 51323 世帯

平成30年4月1日現在
 奥州市人口 118166 人
 金ヶ崎町人口 15687 人
 合計 133853 人

世帯数 45017 世帯
 世帯数 5940 世帯
 世帯数 50957 世帯

4 消防水利の現況

区分	奥州市					奥州市計	金ヶ崎町	計
	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川			
消火栓	898	390	274	476	92	2,130	252	2,382
防火水槽	156	215	147	99	57	674	109	783
計	1,054	605	421	575	149	2,804	361	3,165

平成31年4月1日現在

5 消防機械の現有状況

平成31年4月1日現在(台)

区分		計	消防ポンプ自動車	積載車	小型動力ポンプ	広報車
計		274	41	104	123	6
奥州市	水沢	78	9	34	34	1
	江刺	72	12	23	36	1
	前沢	37	6	15	15	1
	胆沢	28	5	11	11	1
	衣川	28	2	10	16	
金ケ崎町		31	7	11	11	2

6 階級別消防団員数

平成31年4月1日現在(人)

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	2,045	2	13	60	49	180	331	1,410
奥州市	1,698	1	9	52	44	155	265	1,172
金ケ崎町	347	1	4	8	5	25	66	238

7 自主防災組織の状況

平成31年4月1日現在

市町名	組織名	隊員数 (人)	組織されている 地域の世帯数	設立年月日
奥州市水沢	上町防災部会	606	274	H21. 4. 11
	上町南町内会自主防災会	743	326	H21. 4. 12
	吉小路町内会自主防災会	322	161	H23. 6. 17
	新小路町内会防災部	195	92	H21. 4. 27
	日高町内会自主防災会	649	291	H21. 4. 18
	日高南町内会自主防災会	1170	519	H21. 5. 8
	大畑小路防災会	212	105	H21. 4. 26
	東町（自主防災組織）	145	58	H29. 5. 8
	水沢区横町町内会自主防災会	167	73	H25. 5. 2
	中央通り町内会	83	36	H21. 5. 1
	柳町町内会自主防災会	304	144	H21. 8. 1
	立町町内会自主防災組織	609	263	H21. 4. 1
	勝手町町内会自主防災会	1076	445	H21. 4. 1
	川口町町内会自主防災会	200	91	H21. 4. 1
	不断町東防災組織	515	235	H21. 5. 29
	不断町西町内会自主防災会	751	337	H21. 4. 1
	北下幅自主防災組織	866	328	H22. 9. 1
	石田西町内会自主防災会	544	204	H21. 6. 21
	石田南町内会自主防災会	943	384	H21. 7. 26
	宮下町内会自主防災会	504	218	H21. 10. 21
	天文台通り町内会	464	205	H26. 2. 19
	西上野町町内会自主防災会	526	252	H26. 4. 1
	福吉町自主防災組織	592	258	H22. 4. 18
	中上野町災害対策本部	433	206	H21. 4. 5
	東上野町町内会	427	196	H21. 5. 17
	山崎町町内会自主防災会	342	162	H21. 8. 20
	福原町内会	1558	652	H21. 6. 11
	見分森町内会自主防災会	1434	603	H21. 4. 4
	大橋町内会自主防災隊	280	173	H25. 10. 24
	川端町内会自主防災会	1270	559	H22. 4. 1
	大鐘町町内会自主防災会	658	311	H22. 4. 4
	南大鐘自主防災会	915	404	H21. 6. 10
	龍ヶ馬場町内会自主防災会	460	213	H22. 4. 1
	桜屋敷南町内会自主防災会	680	251	H26. 4. 1
	桜屋敷町内会自主防災会	707	276	H22. 3. 29
	桜屋敷東町内会自主防災会	582	255	H21. 2. 18
	花園町内会自主防災会	1039	502	H21. 12. 6
	北常盤自主防災・防犯会	1038	427	H21. 9. 13

	西常盤町内会自主防災会	626	289	H21. 4. 18
	原中第一町内会自主防災組織	1071	526	H23. 5. 15
	原中第二地区防災委員会	543	263	H20. 4. 19
	原中第三町内会自主防災会	846	383	H21. 4. 1
	原中第四行政区	957	413	H22. 4. 24
	原中第五区町内会自主防災会	1365	554	H21. 4. 26
	跡呂井町内会自主防災会	1412	570	H21. 8. 6
	瀬台野西町内会自主防災会	727	315	H22. 3. 21
	瀬台野東町内会自主防災会	980	425	H24. 4. 8
	栃の木自治会自主防災会	315	90	H21. 4. 1
	上幅行政区自主防災会	272	102	H21. 3. 30
	一本木行政区自主防災会	447	145	H20. 11. 16
	八幡自主防災会	439	161	H24. 4. 1
	谷地行政区自主防災会	428	154	H21. 3. 15
	佐野地区自主防災会	317	110	H23. 5. 22
	十文字町内会自主防災会	379	145	H21. 4. 19
	松堂町内会自主防災会	1164	485	H23. 4. 17
	宮田町内会自主防災会	1016	350	H21. 4. 19
	仙人地区自主防災会	612	250	H22. 4. 1
	折居町町内会自主防災会	247	92	H22. 4. 1
	要害地区自主防災会	160	56	H20. 4. 1
	高根地区自主防災会	237	81	H23. 7. 1
	川尻町内会自主防災会	128	40	H21. 3. 22
	上中野地区自主防災会	661	260	H21. 5. 24
	下中野親和講自主防災会	136	38	H21. 3. 29
	大深沢町内会自主防災組織	243	98	H23. 4. 22
	堤尻自治会危機管理部	952	370	H19. 11. 23
	秋成振興会自主防災会	827	339	H21. 6. 1
	須江自衛消防協力隊	798	294	H20. 2. 24
	折館振興会自主防災会	133	47	H22. 3. 28
	真城が丘自主防災組織	881	379	H22. 4. 11
	西姉体親交会自主防災会	701	250	H21. 4. 1
	上姉体町内会自主防災部	1092	476	H20. 4. 6
	上島共栄会自主防災組織	438	140	H21. 4. 5
	姉体中央町内会自主防災会	294	98	H26. 3. 23
	宿町内会自主防災会	329	118	H21. 4. 12
	上野町内会自主防災会	198	67	H28. 2. 12
	下姉体行政区自主防災会	145	52	H21. 4. 1
	姉体南方自主防災会	249	84	H22. 1. 24
	羽田中央町内会自主防災組織	305	125	H29. 4. 24
	田茂山自治会防災組織	459	171	H21. 6. 1

	川前行政区自主防災組織	381	142	H21. 3. 1
	森地区総合災害対策連絡組織	126	47	H22. 11. 10
	東町町内会自主防災会	418	171	H21. 4. 1
	羽黒堂自治会自主防災会	132	51	H21. 4. 1
	芦ヶ沢自主防災会	115	36	H21. 5. 1
	北鶉ノ木行政区自主防災組織	466	166	H21. 4. 1
	外浦行政区自主防災組織	203	67	H20. 4. 1
	羽田町黒田助振興会	350	263	H21. 5. 12
	御山下自主防災会	156	56	H21. 4. 1
	鶉ノ木自主防災会	101	38	H15. 4. 1
	内堀自主防災会	108	34	H22. 4. 1
	鶴城町内会	148	57	H23. 3. 20
	長根地区自主防災会	108	42	H22. 6. 20
	下柳行政区自主防災組織	105	40	H22. 4. 1
	二渡振興会	249	80	H21. 4. 1
	正法寺自主防災組織	83	36	H29. 3. 27
	小黒石防災会	90	33	H22. 4. 1
	自主防災高清水	116	46	H25. 4. 1
奥州市江刺	岩谷堂地区自主防災会	10438	4297	H23. 5. 27
	江刺愛宕地区振興会自主防災組織	4764	1694	H20. 3. 30
	田原振興会自主防災組織	2079	744	H22. 3. 26
	藤里振興会自主防災組織	1431	515	H24. 4. 1
	伊手振興会自主防災組織	1606	643	H30. 3. 31
	米里振興会自主防災会	1287	505	H23. 3. 26
	玉里振興会自主防災組織	1580	602	H21. 9. 1
	梁川振興会自主防災組織	1429	533	H22. 4. 8
	広瀬地区自主防災会	1157	422	H23. 3. 27
	稲瀬振興会自主防災組織	2474	836	H21. 4. 1
奥州市前沢	大袋地区自主防災会			H21. 4. 1
	白鳥中地区自主防災会	240	72	H21. 12. 15
	合ノ沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	塔ヶ崎地区自主防災会	147	55	H21. 4. 1
	徳沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	照井館地区自主防災会	72	28	H21. 4. 1
	前野地区自主防災会			H21. 4. 1
	新城地区自主防災会	196	58	H21. 4. 1
	谷記地区自主防災会			H21. 4. 1
	鶉ノ木地区自主防災会			H21. 4. 1
	野切地区自主防災会	205	70	H21. 4. 1
	白鳥館自主防災会			H20. 9. 1
	沖田地区自主防災会	286	115	H21. 4. 1

	前沢南地区防災会	1360	534	H17. 9. 10
	前沢中央地区自治振興会防災班	1332	524	H22. 4. 1
	北地区住民協議会自主防災会	1555	580	H22. 2. 24
	前沢東地区防災会	1534	536	H22. 9. 11
	上野原防災協力会	732	228	H21. 8. 24
	古城第1区自主防災会	500	160	H23. 4. 1
	古城第2区自主防災会	334	112	H23. 4. 1
	古城第3区自主防災会	540	155	H23. 4. 1
	古城第4区自主防災会	411	116	H23. 4. 1
	古城第5区自主防災会	353	126	H23. 4. 1
	古城第6区自主防災会	157	66	H23. 4. 1
	白山地区自主防災会	1397	428	H23. 3. 10
	生母第一地域防災会	274	80	H21. 6. 6
	生母2区自主防災会	187	59	H22. 4. 1
	和口自主防災会	259	77	H27. 1. 11
	生母斎田地区自主防災会			H23. 1. 3
	生母4区自主防災会	93	32	H21. 7. 4
	生母羽場自主防災会	135	42	H21. 10. 4
	生母・新田自主防災会			H21. 6. 21
	生母6区行政区自主防災会	169	60	H21. 6. 28
	生母7区自主防災会	188	65	H21. 6. 26
	生母八区自主防災会	288	100	H21. 6. 10
	成岡田自主防災会	91	30	H21. 6. 25
	天王地区自主防災会	207	73	H21. 7. 19
奥州市胆沢	上笹森部落自主防災会	624	238	H19. 4. 1
	中笹森部落自主防災会	802	288	H19. 4. 1
	下笹森町内会自主防災会	578	264	H19. 4. 1
	昼沢自主防災会	379	125	H20. 4. 1
	柴山部落自主防災会			H20. 4. 1
	方斎部落自主防災会	158	51	H19. 4. 1
	大畑部落自主防災組織	577	220	H19. 4. 1
	峠部落自主防災会			H19. 4. 1
	高橋部落自主防災会			H19. 4. 1
	昼檀部落自主防災会	523	166	H19. 4. 1
	久保部落自主防災会			H19. 4. 1
	見分森部落自主防災会			H19. 4. 1
	恩俗部落自主防災会	377	121	H19. 4. 1
	大萩部落自主防災会			H20. 4. 1
	菅谷地部落自主防災組織	261	84	H19. 4. 1
	十文字部落自主防災会			H19. 4. 1
	嘉藤部落自主防災会	157	51	H19. 4. 1

	南方部落自主防災会	276	78	H21. 4. 1
	大谷地部落自主防災会	225	67	H19. 4. 1
	大畑平部落自主防災会	296	93	H19. 4. 1
	中沢部落	165	51	
	二の台部落自主防災会	196	65	H19. 4. 1
	屋白部落自主防災会	194	50	H19. 4. 1
	駒込部落自主防災会	246	75	H20. 4. 1
	狼ヶ志田部落自主防災会	214	67	H19. 4. 1
	鞍骨部落自主防災会	259	77	H19. 4. 1
	焼山部落自主防災会			H19. 4. 1
	養ヶ森部落自主防災会	189	53	H19. 4. 1
	油地部落自主防災会	318	89	H19. 4. 1
	四ツ屋部落自主防災会			H19. 4. 1
	中ノ森部落自主防災会	142	46	H19. 4. 1
	南都田第1部落自主防災会	311	88	H19. 4. 1
	南都田第2部落自主防災会			H19. 4. 1
	第3部落自主防災会	541	183	H19. 4. 1
	第4部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田第5部落自主防災会	648	222	H19. 4. 1
	第6部落自主防災会			H19. 4. 1
	第7部落自主防災会	344	97	H19. 4. 1
	南都田第8部落自主防災会			H19. 4. 1
	第9部落自主防災会	614	220	H19. 4. 1
	10部落自主防災会			H19. 4. 1
	11部落自主防災会			H19. 4. 1
	石渕部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田12部落自主防災組織	439	135	H19. 4. 1
	13部落自主防災会			H19. 4. 1
	14部落自主防災会	446	157	H19. 4. 1
	15部落自主防災会			H19. 4. 1
	16部落自主防災会			
	17部落自主防災会	428	132	H19. 4. 1
	18部落自主防災会			H19. 4. 1
	19部落自主防災会	329	88	H19. 4. 1
	20部落自主防災会			H19. 4. 1
	第21部落自治会自主防災組織	235	65	H19. 4. 1
	第22部落自治会自主防災組織			H19. 4. 1
	市野々部落自主防災会	132	44	H19. 4. 1
	若柳4区自主防災会	243	79	H19. 4. 1
	愛宕部落自主防災会	280	113	H19. 4. 1
	萱刈窪部落自主防災会	124	45	H19. 4. 1

	若柳7区自主防災会	272	99	H19.4.1
	若柳8区西風部落自主防災会	157	59	H19.4.1
	若柳9区自主防災組織	279	96	H19.4.1
	上堰前田部落自主防災会	273	81	H19.4.1
	出店自主防災会	352	107	H19.4.1
	田中部落自主防災会	131	42	H19.4.1
	惣之町自主防災会	122	41	H19.4.1
	一本松・大日堂部落自主防災会	204	67	
	箸塚自治会自主防災会	322	122	H20.4.1
	相馬檀自治会自主防災会			H19.4.1
	第16区自主防災会	256	82	H19.4.1
	若柳第17行政区自主防災会	305	103	H19.4.1
	新里部落自主防災会	192	53	H19.4.1
	新中・香取部落自主防災会	186	52	H20.4.1
奥州市衣川	大平行政区自主防災会	55	16	H20.8.1
	有浦行政区自主防災会	94	29	H21.4.1
	西窪行政区自主防災会	103	30	H20.8.1
	外の沢行政区自主防災会	116	38	H21.4.1
	天田行政区自主防災会	82	21	H20.8.1
	桑畑行政区自主防災会	28	8	H20.8.1
	樽原自主防災会	62	20	H25.4.1
	大原行政区自治会自主防災会	106	39	H20.6.6
	畦畑行政区自主防災会	35	12	H20.4.1
	河内集落自主防災会	192	51	H21.3.22
	噌味自主防災会	98	31	H22.3.21
	小安代行政区自主防災会	120	31	H21.12.1
	大森行政区自主防災会	66	21	H21.11.1
	懸田自主防災会	116	38	H21.4.1
	石神行政区自主防災会	146	47	H23.10.23
	古戸行政区自主防災会	558	249	H20.11.1
	南股行政区自主防災会	120	39	H20.6.1
	日向行政区自主防災会	103	31	H25.8.1
	六道行政区自主防災会	178	54	H24.3.11
	白山堂自主防災会	45	21	H20.4.1
	寺向行政区自主防災会	130	38	H21.11.1
	張巾行政区自主防災会	103	37	H27.11.1
	富田自主防災会	210	66	H21.5.16
	川西自主防災会	208	62	H22.4.1
	滝の沢自主防災会	45	13	H31.1.4
	川東行政区自主防災会	255	75	H20.4.1
	池田自主防災会	235	82	H22.4.1

	瀬原自主防災会組織	287	121	H25. 7. 21
金ヶ崎町	城内自治会	151	116	H21. 3. 25
	矢来自治会	202	153	H21. 3. 3
	町上地区防災交通防犯対策組織	77	67	H21. 3. 24
	南町自治会	141	114	H21. 4. 1
	谷地上自治会	288	201	H21. 3. 30
	谷地下自治会	651	470	H21. 3. 18
	横道上自治会	486	305	H20. 11. 1
	横道下自治会	378	269	H21. 4. 1
	藤巻自治会	142	99	H20. 12. 22
	御免自治会	125	76	H21. 2. 28
	川目自治会	186	116	H21. 3. 26
	和光自治会	150	92	H20. 12. 26
	高谷野原自治会	85	65	H20. 12. 24
	千貫石自治会	89	51	H21. 4. 1
	長志田自治会	100	73	H20. 12. 26
	遠谷巾自治会	97	67	H21. 4. 1
	上平沢自治会	228	127	H21. 4. 1
	下平沢自治会自主防災組織	388	407	H20. 8. 1
	三ヶ尻地区自治会連合会	1036	741	H21. 4. 1
	百岡報徳会	199	121	H21. 1. 15
	永徳寺報徳会	226	127	H21. 1. 15
	細野部落振興会	159	111	H20. 12. 24
	野崎自治会	61	39	H26. 4. 1
	上永沢第1自治会	154	84	H26. 4. 1
	下永沢第一自治会防災委員会	154	94	H21. 8. 6
	下永沢第二自治会	131	71	H21. 3. 28
	東町自治会	309	219	H21. 2. 2
	二の町自治会	92	59	H21. 3. 22
	上ノ町講中	96	96	H21. 4. 1
	二日町自治会	92	59	H21. 4. 1
	穴持講中災害等対策委員会	55	37	H20. 11. 16
	二ツ森自治会	89	65	H21. 4. 1
	栄町自治会	133	108	H21. 4. 1
	町下自治会	61	56	H21. 3. 6
	金森自治会	83	48	H21. 3. 22
	諏訪小路自治会	68	50	H20. 11. 16
	檀原自治会	183	143	H21. 4. 1
	一の台自治会	262	195	H21. 3. 30
	荒巻地区防災会	279	229	H9. 4. 1
	高谷野自治会	135	93	H21. 2. 2

	改断自治会	171	96	H21. 3. 22
	田園パーク自治会	221	139	H27. 4. 1
	上永沢第二自治会	56	40	H28. 3. 13

消防本部、各署所の所在地・電話番号

署 所 名	所 在 地	電 話 番 号
消 防 本 部 水 沢 消 防 署	〒023-0854 奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地	T E L 0197(24)7211(代) F A X 0197(23)6009 0197(23)6239
江 刺 消 防 署	〒023-1103 奥州市江刺西大通り 3 番 8 号	T E L 0197(35)8119(代) F A X 0197(35)4317
前 沢 分 署	〒029-4201 奥州市前沢古城字島田 2 番地 1	T E L 0197(56)3820 F A X 0197(56)6748
金ヶ崎分署	〒029-4503 金ヶ崎町西根北宿内 78 番地 1	T E L 0197(44)2442 F A X 0197(44)3688
胆 沢 分 署	〒023-0402 奥州市胆沢小山字小十文字 39 番地 2	T E L 0197(46)2441 F A X 0197(46)2921
衣 川 分 署	〒029-4341 奥州市衣川六道 7 番地 1	T E L 0197(52)3226 F A X 0197(52)3505
江 刺 東 分 遣 所	〒023-1134 奥州市江刺玉里字青篠 199 番地 5	T E L 0197(36)2119(代) F A X 0197(36)2118

災害（火災等）の問い合わせ

T E L 0197(22)2119

○ホームページアドレス

<http://www.tanko119.jp>

○メールアドレス

◆ 総 務 課 soumu@tanko119.jp

◆ 消防救急課 syoubou@tanko119.jp

◆ 予 防 課 yobou@tanko119.jp

消防年報(令和元年版)

令和元年 11 月発行

編集・発行

岩手県奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部 消防総務課

T E L 0197(24)7211 (代表)

F A X 0197(23)6009 (通信指令室)

F A X 0197(23)6239 (消防総務課)
